拓相官邸移轉

北海白系館人に

政友の態度

單なる儀禮と見做す

我外務常局は我園からも質がなってしてゐるが、之に別なうでしてゐるが、之に

(野客) できる。 1 という できる 1 という 1 とい

滿洲國視察希望

によれば、米國空業系の極東視然 の駐在灣田總領事より外務。 は八電

観念する地

して郷誠之助男、各務総吉、池田

蘇聯十月革命の

**巨頭は禁錮** 

四十名が四年が六

慶分 職の内懐に関する情報に、二 の如き恐慌賎艦を呈して

はないさうな

らが、自ら、越艦競争を起す意思

總長披露宴

ぬのだから妙。

于擊島於戰

運命

るに足らず、さいふ結論にはなら

**愛**國都大

されなかつた一味魔監核八十名中 全面的に 機大し客職変の禁錮に處せられ、また歌弾に附 総社の懐嬰は をして 大しているとは、また歌弾に附 総社の懐嬰は

財産沒收刑も附加

二黨首招待ご

『東京十八日餐園通』館大總裁の 一次では、東京十八日餐園通」館大總域にもない、再度の搭輪になける不安を増 た版にきない。 再度の搭輪に駆ける不安を増 ので有線裁の態度の搭輪に駆ける不安を増 が、再度の搭輪に上げる不安を増 が、再度の搭輪に上げる不安を増 が、再度の搭輪に上げる不安を増 が、再度の搭輪に上げる不安を増

に政府安堵

う(寫真は廣田外相)

南京政府要路ご會見

及の更に軽く質問し会談一時間に根よりも種々質問し会談一時間に

間の経済

を希望、郷田郷

「多額の出張旅費を要し、經濟的 実的増加に伴ひ評議員会の開館等 関十名、B科(高等小學校卒業 四十名、B科(高等小學校卒業 四十名、B科(高等小學校卒業 ▲満人 C科 (公學堂高等科又は に聴くなってが、 今、既つて来たと思ったばかり 良人と妻 (そのか)

る必要な感じ、最近盛んに組織に見て何等かこれの繁策な考究。

一日金八十錢、C対金六十錢を支で 一日金八十錢、C対金六十錢を支で 一大年、C村二年、試職日その他 一大年、C対金六十錢を支で といふのな聴いて、病氣がはかばかに眩くなつてゐるのに出かけるさ 見えれ、暗い、不安なものが概つほくなつた母親の目には、腰、そ て、先生のお宅に今日はずつさ間

恵よ近く編成に常

止め、現在執行機關さなつてゐ 名に付一名さなつてゐるものな 百名に付一名さなつてゐるものな 百名に付一名さなってゐるものな

つてねたのでせう? た彼女にたづれた。 野歌をするのも、樂ちやないわしかちやあないわ。徹夜して、口臓かちやあないわ。徹夜して、口臓

「でも、お母さ

い気がして、あわてゝ、連切つ

ていながらも、

いのよ。毎月、おかあさまに御覧

『上海十七日養國通』須勝總額事け は本日午後二時半人港奉天丸で落って 話より勝低した 須磨總領事歸任

銓衡難

山崎氏推薦固辭

りい为にて家族同伴離离の筈 電氣局監理断長に豪轉され前滅信 電氣局監理断長に豪轉され前滅信 や感想を激せたの報

あめりか丸 十九日午前 あれが、一なるのだら 何かと、世の中へ出てゆくたもに





協和外交を諒解せば 内相を中 郷祭職は各部に獣と二月中に要求 軽過すると を養手されることになり、國務院 摩察機能に く養手されることになり、國務院 摩察機能に ル非武裝に

評議社会にこれが欧正毅を提出の 組織を確定中で、十年度第一風の

ドイツ政府反對 委員會に對し回答

いさいふのであるが、何分相手が支那であり、果して外根の乗出しなみるに至るや熊に期待出立 、關係調整を強調 岡田首相施政演説に於て おいては内外情勢に鑑み對支外交に重心を置いてをり、今秋外【東京特電十八日發】非常時外突な残窮に荷つて立つ廣田外根は一九三五年に 北畿縣の南洋委住統合路島の静脈間壁、ワシントン館物壁楽通音後の影響なご路鰓髪相自身渡支して南京政府要路と會見するこの噂さへ際はつてぬる、瞬 の平和確立、アジア民族更生のため奮起する意向をもついずる見透しも大體ついたので、支那側に於て殿田椒和外交の風意な朦朧してもに東

陸相ご會見

題、極東兵備問節等に闘するソ職の大田大使は十七日午後四時四十

郷を見んこする形態にあるが、機一野議員推薦館職上では登載一致選

委員長)十八日午前十一時安東

由にあげ、このうち二、 を明合せるに至った、

の安定を

確立を期す

然既定方針で進む模様であるが、氏の申出では勝き聞く程及さした 民(元東拓總裁、貴族民(元東拓總裁、貴族

▲山内静夫氏(電々機裁)三井副 参事帶同、井上、中田、前田、 西田各都長な同伴、十八日午後・ 西田各都長な同伴、十八日午後・ では、中田、前田、 一日 中 一日 中 一日 中 一日 中 一日 中 八日來連、市内各方面を後採知事に轉任の挨拶の次郷氏へ前關東州職長官) 11

要述しなければならないのですもり繋が落ちて出来たので、既舎の職者へ、今夜一だ、わたしは

ないない。これではせたさ思った さ、母親は、力のない調子で、 んな御用があれ

0

2 「あたにに、隣付がなくなりまし お前に、落ちつきが、無くなっても、このごろは、何さな でならない その笑ひは、極かつた。 さう思はれる つておくれ

はいつてし珠薫の蘇さ、珠文線裁

に描らずこの事性な機会に一提的に描らずこの事性な機会に一提的

手段を論じてこれが頻繁に努めて非常なる脅威を感じた所で、常に

を左記に依り黎集する事さなつた電々会社では本年度普通格識智生

電々講習生募集

擴大性を有す

大七談会との調子では既にかった、世間に服会が抜けか。

ってきるく模様で事件は尚

母親は、床の上へ起き直ってる からだな、さつきの方へ向けか る機動の無揺が感じられるのだって、特別に、彼女にだけ掛けても した言葉には、末娘のころ

ふ、不忍心味のホテルばかりが無数女が、待つて あて くれる さい 早くはづしたかつた。まして、が、さつきは、この場が、一種

さに依るさ、能変なさるのかも 御火鉢へ梅の香の 栗園百花の精を漂せます

なるたけ、見さんなんぞが、 なるたけ、見さんなんぞが、 なるたけ、見さんなんぞが、 縫實習生 ワヰスキ

れ者にもたいだけなう。こ なって来たらしかつない。を日にででゐるのが めつ ホワイトレーベル 臨本 總代理店 大連・横波・東京・神戸

DEWAR'S
The Famous
"White Label"

自分に苦しくなつて来

スカウト スカウトな! ね!

研 六 究 五 6 6

吉

**感冒 肺** 

な青春

せ百 日舍

他品の三倍もつ キツネ顔け鞣 他於釋五名至急入用 新屋和服裁縫店 名倉製作所 香草 光月 九回 ギユアー、アイスホッケー萬米、二千米リレーその他フィ

ーにはハルビン新

機はない監獄部屋が存在するさい | 苦力呂振徳(\*g)より大連署保安保 | 苦力器を模様な奴隷部度下に置い | 田(\*\*\*)の電下で動いて居た十八名 | 古が近極様な奴隷部度下に置い | 田(\*\*\*\*)の電下で動いて居た十八名 | 古が名振徳(\*g)より大連署保安保 | 古が名 | 大連市泰山街四三 | 古が名 | 大連市泰山街四三 | 古がる | 大連市泰山街四三 | 古がる | 大連市泰山街四三 | 大連を | 大連市泰山街四三 | 大連を | 大連を | 大連を | 大連を | 大連を | 大連署保安保 | 大連を | 大連署保安保 | 大連を | 大連を | 大連署保安保 | 大連を | 大連署保安保 | 大連を | 大連署保安保 | 大連を | 大連を | 大連署保安保 | 大連を | 大連署保安保 | 大連を | 大連署保安保 | 大連署保安保 | 大連を | 大連署保安保 | 大連署保安保 | 大連署保安保 | 大連署保安保 | 大連署保安保 | 大連署保安保 | 大連を | 大連署保安保 | 大連を | 大連署保安保 | 大連署保安保 | 大連署保安保 | 大連署保安保 | 大連署保安保 | 大連署保安保 | 大連を | 大連署保安保 | 大連を | 大連を | 大連署保安保 | 大連を | 大連署保安保 | 大連署に | 大連署保安保 | 大連を | 大連署保安保 | 大連を | 大連署保安保 | 大連署保安保 | 大連署保安保 | 大連署保安保 | 大連署保安保 | 大連を | 大連署保安保 | 大連を | 大連署保安保 | 大連を | 大連を | 大連署保安保 | 大連を | 大連を

苦力 十八名に支搬ふべき

してゐたので強想より

回の参加者は宣傳費用の開始がて開催することになっ

苦力代表から

支拂ひの説諭願

/監獄部屋/愈よ明るみへ

れる各選手のレコードは一

で喰ひ下るか興味を持たれてある、なほ本大會の行はれる吉林 松花江上リンクは世界有数な誇るサンモリツクのリンクにも劣 らの素晴らこいリンクで

る、なほ本大會の行よれる吉林して今から多大の期待をかけられて喰び下るか興味を持たれてあして今から多大の期待をかけられて喰び下るか興味を持たれてあしてから多大の期待を対している。

取大の閣體たる満洲果實施

### 禍檎林ぬれさ消解 **芦贈答用** 今頃になつ 燻蒸所の能力も考へずに の品を て發送

なる、だら市中で要慮するごさく が運転したために品 か、代金を受取りなから二、 くなるやうなこさはない模 注文を掻集めた販賣業者

**澤明してゐる、剛者さも燻蒸所** 

本日までの分は年内に届けること日までの分は二十三日、 一工日までの分は年内に届けることが出来たが八日以後十二日までの分は二十三日、十三日以後十五日までの分は二十九日養送さなり、それ以後の分は更に運さなり、それ以後の分は更に運ぎなり、それ以後の分は更に運ぎなり、それ以後の分は更に運ぎなり、それ以後の分は更に 先きは荷物を纏める關係上二十 完日、二十六日、二十八日に養 送し年内に届かねものが多少出 来たのは申認けないさ考へてゐ ます

が注文をかき集め過ぎた原因だるの能力が今少しあるる思ったこと **燻蒸所側では** 

大連から積込んだ

三歳位の幼児の右脚が飛び出して 三歳位の幼児の右脚が飛び出して

でかられてある問題の片脚は土地 さみられてある問題の片脚は土地 ものゝ一部で大阪方配から残りの西豐丸が大連から積み込んで来た ○・の脱炭は正月初め大連汽船の -七日早朝から大鵬ぎを滅じてる |態位の城兒の右脚が飛び出して

り十二月七日に離く解祭されじたが昨年は内地の輸入禁止

滑水競技全國大會

廿日吉林松花江リンクで開催

期待されるその記錄

正月 の贈り物ごする風な

巴

の満洲國

れて耳に繋かれたものな大がくは

なして ある 部状にチカラ ○無職家出して父の説の手を振り切つて二日 ふ父の態度な難語す。 と、渡浦後新しい妻

許に急いて来 鑑へたさい

嘆きを見 たらのて

びないので新京に父を訪れ私が切 あるにしの

を凶作地へ

代松博士

Columbia

月 廿十九日日 所 越 Ξ

アカシャ。街連る大連 裁演奏 舞踊 0

會

援 日 本 コ 4 ピア蓄音器會社

一名が大連方面に激伏中なること に向ったこの情報に沙河口署では に向ったこの情報に沙河口署では では、久木野秧事等五名が澎浦 が連ば、久木野秧事等五名が澎浦 北人の 一人さ彼等な手 勘次郎(五七)が一端な企て、満れては強て金州警で手配中監証 でいふのは郷里の愛媛縣西宇和さいふのは郷里の愛媛縣西宇和さいふのは郷里の愛媛縣西宇和さいふのは郷里の愛媛縣西宇和さいふのは郷里の愛媛縣西宇和さいふのは郷里の愛媛縣西宇和さいる。 引した男を捕へ取調べた結果共犯 屋上を逃げ廻る 素裸の満し 粉炭に赤坊の片脚 深更、元町の大捕物 金州四人組張盗悉く逮捕 右につき大連汽船本社では語る
そんな話はこちらては何も聞い
そんな話はこちらては何も聞い
子から石炭を積んで神戸で大阪
子から石炭を積んでが神戸で大阪 國際的な微命事件さらて興味を惹ってはいいのは、自ずるが死に角闘衆筋に手配中で いてゐる 神戸で 發見 何も聞かぬ然 専門の掻拂ひ V 1. 滿人・悪運盡き捕は ツ もれいた母の 年老いた母の になるな保護され 渡浦以來郷里の妻の許 廻り避つて水上署に ため一度網織したこと 大騒ぎ

込む襲って連捕、更に他の込む襲って連捕、更に他の で襲つたさころ、賊は既に身邊の危いてぬるこさをつき止めこれ又襲込 した、右は山東省職山駅生れ市内の振っ飛び外二性な自由した 「直」りに、連続他人を連帯、一般の大学がある。 がお風出あり標田巡査が、一般のベンドバッグを製造したものと判明したがその手口から最近、 がお風出あり標田巡査が、一般のベンドバッグを製造したものと対明したがその手口から最近、 が表現出あり標田巡査が、一般のベンドバッグを制み機種である。 を表現したがその手口から最近、 が表現したがその手口から最近、 を表現したがその手口から最近、 を表現したがその手口から最近、 を表現したが、の、シャバッグに国をつけ機を ハンドバッグな奪はれまじたさ一 町派出所へ只令運動場前停留所で

一某籍貨商二階アバー

かこれを追跡爆突の際に潜んでけ上つたので沙河口署王玉璽巡 大下に寒落足部に負傷したがひるのか見つけ飛びついた刹那賊諸 際に追ばれ矢庭に同家の屋上 透亡を企てたが張込の刑事 この寒空に素裸のま 監部通居住無職孫永誠(三)さ

令日此頃、これは又命 ドバッグを狙ふ小盗見

大會アイス 一日の成績

ホ

"

ケー豫選

大三九〇艦車夫 以大三九〇艦車夫 以大三九〇艦車夫 以大三九〇艦車夫 以大三九〇艦車夫 以大三九〇艦車夫

海グラフ、 ・大連スケー ・大連スケー

志願兵

の顔をして暮してぬたものである 記のこころに從妹と共に何喰は 人は王志傳(い)で金州を逃亡後 得て逮捕した。

グー個が置き高れあるな養見、 派出所では詳細鏡取するご共に 緊前派出所に顧出た

魚雅クラブ

町十四ノ二十九春山ヒデ(\*)さん 中電車な待ち合せてゐた市内伏見 中電車な待ち合せてゐた市内伏見

義憤の人妻 實父詰りに渡滿

對者の所爲か

た驚かされた神の鳥の鳥な豊空

海凍る

に沈默の海上にジャン 雑渾な筆を掘って

画である (大連港内にて)

大事で、 は別所署の手配により十八日入港 うすりい城に三等概察さして釈込 んであた大阪市供吉協田選本町見 をすりにより十八日入港 している をすりに対しこのでいる。 であた大阪市供吉協田選本町見 をすりに対している。 山海關壓交換 爆弾を 通郵反 投 所

右は通車問題の際で同様派支間の通郵貨施に反野の支売したるも幸ひに事務室の窓硝子獣校を破壊したるのか を那解不運転の仕業さ融られは下日流電散かで執動中の事務最には何等の被害もなか或を投下したる者あり、素然たる音響と共変を投下したる者あり、素然たる音響と共変を投下したる者あり、素然にあった。 れ計下日連官歌協力し

十五時 一二五六二九三時 明七三五六二九三時

各地溫度(十八日) 中前五時 午前十二時 東 同 二二 同 二 東 同 二二 同 二 東 同 二二 同 二 一 同 二十 同 二 平 楽儀は二十日午 前三時 でおいて執行 (日九十)

電話31929・33856番

晴風の西北

MONROE最高級機の一部機構を 想 的 價格は特に一般向實用的な値頃に低下! 事務室研究室其他個人用として有らゆる 計算事務に能率百パーセント!

新型モンロー計算機は計算に際じ、置数がレバーの活動さ 同時に機上装置された窓に一列に表示されますから、極め て置み易く、計算中に起る疑念な一掃します。レバーは頗る自然にスムースに運輸と機械全費も不愉快な雑味音を生 することなく最も割的に終始します。置数の携情しには盤 上の〇キーを押します。長時間同一数な使用する場合等に 七 レバーの萬一の移動を防ぐすか 固定装置も完備しております SS型 計數能量 SS 8×8=16桁 型計 ¥475.00 計數能量 算機 10×10=20桁 ¥560.00 中越大第詳細目錄進星 最新式事務用器械 内田洋行大連支店 式址

まる一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發表る一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發表して各位様の御諒解を願ふ次第であります。 して各位様の御諒解を願ふ次第で、この事は不肯の監督不行官は舊騰多忙の爲め臨時店員を雇入れ不慣れと不肖の監督不行官は舊騰多忙の爲め臨時店員を雇入れ不慣れと不肖の監督不行官は舊騰多忙の爲め臨時店員を雇入れ不慣れと不肖の監督不行官は舊騰多忙の爲め臨時店員を雇入れ不慣れと不肖の監督不行官、報道されたる事は實に迷惑を感じ居る次第で其の節御調査にも無之恐縮致しまった。 ポリドール レコード 水 谷八 下 重子主演「唐人お吉」主 田 吉 4" 題歌 れ 唄

判明せぬ 工事現場に使入 澤大 - 二三大連二甲

0

【奉天電話】十八日午前四時半頃 使入し、燃業用林を得取して変走が 使入し、燃業用林を得取して変走が はこする所を守衛山彩線生れ体 手の記録公認

泥棒殺さる

『東京十七日登橋通』國際水上競技歌艦よ 千米自由型

日校成城中學へ | 本製生の年製三千日製 | 数域大料は | 校であると

菱刈大將

鈴木(孝)松井、

開始されるものと見られてゐる的な取職へが大連署によつて愈々

かかけい

にして居るので徹底

して 該金額な手変したと称し史田大滿公司では既に苦力頭史田に野

餘の生徒の関。

千米自由型 十二分四十一秒八 (昭和九年八月十二日全日本選 手權大會で樹立) 手權大會で樹立)

萬引常智男十七日午後三

小盗兒の蠢動

定時人港です十八日出版を始続、天潮丸、鉄航、天津行長平 十一時、各大連出發 日午前九時、二十九日午前

唐

お

0

唄

Ξ

東

海

林

太

鄎

古の一般間の後に控べて滿人窓が整脈する――小園子製管内で
 おが整脈する――小園子製管内で
 おおかまの
 はいたって満人窓
 はいたって満人窓
 はいたって満人窓
 はいたって満人窓
 はいたった。

年圍碁競技會 畵名の題問 戀 ウ

森伏谷 野見鍛 冶信幹 哉子 官蓮廟 敦 子子子 主演

兩日 午後三時ョリ ホ 回 開 演 ル 主題歌 通山シロ・ ま 子郎

0 マ サ 0 常。 盤。 座。 一封切 超特作 5 3 !!

大

損り居る次第にで茲にその厄た、爲めに日頃御愛顧を蒙した」云々の題下 おる様監督致しますれば今後の居る次第であります、今後の居る次第であります、今後の居る次第であります、今後の日本のであります。今後の日本のであります。 原因を明に

け
ふ
開
演

解かれて
であるが
本映樂館では一月十七日を「第二の際館評念日」さして同夜事務所には本家から西着が
さゞけられ一年前の思ひ出話しに
だいかせた
本家の話では今後も

早いもので映楽館

大連劇場に於て

孤霊は、谷間に下り、水に添つ

を はしてくる 遊、 励めを解いてはいかん」

にすがつたまゝ、

ぐつたり首を製一

「西塔の者は、西塔の者の考へで

しむさ味いて、呼吸に負はうさするさ、

和樂は大衆物全盛の

コロムビアの新譜

止午より薩摩町八三渡邊師総宅に大連観世會では二十日(日曜日) 大連觀世會 寒時に悪化

肺せんカタル する慢性の











握り 鎌緑 **榮養食の縮刷版** てもら満腹

叉

(103)

花治

(可認物便郵種三第)

大雨が降るさ、大雨が降るさ、大雨が降るさ、

流つてるた。

★隅の園全でひ勢の潮らがなさ 秀優の来近るあいつりが擴でま !藝至のこつ放を彩五・歌行流 第番ドーコレ ッタリ會つた傑作! 美術カニモーハブイパ びしもとの間谷・町の境圏 奏件ータギ・巻 賞 綿

常に御得意樣の御滿足を得べく

最善の努力を盡しております

より高尚に、

優秀なる生地を嚴撰し、

より豊富に在荷致しております。 一を厳撰し、柄に、地質にすべてに

東西女優 大歌舞伎

明十九日午後五時より開演 **感々本日午後六時入港** 岡 延

連 劇

**仁丹の煉の使ひ心地** 氣分まで爽やかになる

大連市

1日の東京西

CPRE CE

泛製圖

用品 中田洋行

W

雀

は大連
・

9

MISHIMAYA

= 附屬、 の經驗ごを以て斯界の第一位を誇つております裁斷技術に付ては常に最新の流行の權威ご多年

仕立に付ては「見えない所こそ充分入念

ります を建前に細心の注意を拂つております

御値段は「どこよりも安價に」確信を持つて

お

御客様に對しましてはざこまでも誠實・親切

仕立共に他に見られない獨特の性質を持つて非既製品に付ては自家製品、高級既製として生地 安價をモット ーごしております

月段

非當店へ御用命の程偏に御願申上ます 常なる御信用を願つており そして完全にフィットした御洋服ならば是

大連市岩代町八番地

召して樂に、

置洋服 振替大連四五五九番電話二六五四九番

互業用 能率増進。トラクタ 農業用 コンクリート混工場 内運搬、 發電動力、 雪 除、木 木

ト混合、電線架設、

堀鑿工事、

道均、

から

、貨物積取其他道均、道路建設

國道局御用ロード・ローラー付

材

運

物

粉

粹

溝

其 他 作

ター

ウヰンチ取付トラクター の大節減を實行せられよ關係業者各位は一時も早く 耕作エレベ 株式會社 用動力、

量に使用せられ充分なる好成績を擧げつゝあり トラクターは既に滿洲國の先覺者各位に依つて多 本機を使用せられ經費

店社 京天連 八千市 代秋 通田月 通り三町四番

た然い 三倍にも巡悟して居る。ドイツの る。ソウエート職職の人民委員会 をはい たさの工業脱粋は生産が二倍にも 光影が無くなる事になつたのであるは、 ださの工業脱粋は生産が二倍にも 光影が無くなる事になつたのである。ソウエート職職の人民委員会 長中や女房連や安勝者が切符をだる事になったのである。ソウエート職職の人民委員会 というのは というの こうり なる所の 経典に 経所の前には

圓滑を缺いた

低資運用狀態

定に拘束される状態にある

賣上高躍進

モラトリアムの断行 一、二〇二、〇三〇

の収慮の四

ソ聯の新食糧政策

切符廢止賣值公定

物價と賃銀の騰貴競爭

小鳥や萬年青

村料區々に 対料區々に 一般 東 保 合

綿糸聢り

三、四四〇枚

株式御投資家の御参考資料にも と存じ今般弊店調査部で上記の 小冊子を刊行致しました。 併し最初の試みとて材料の蒐集 意の如く取運ばざりし爲め不完 意の如く取運ばざりし爲め不完 をの儘刊行の已むなきに立至り なします。 部數に限りがありますから至急 のかも知れませんと餘部が無 くなれば御斷り申上げる事があ

五通縣山市連大司公泰德 式株社會

取引高は新記録

水揚金額は少額減少

管法と吹著され順調に荷騰きる

銑鐵賣價引下げ

理中央卸賣市場の昭和九年一ケ

岡に就してモラトリアム航行の猛速動を開始したので、群党が大會に於て、來る二月二日の總決競争を一ケ年延長方を洗練・大會に於て、來る二月二日の總決競争を一ケ年延長方を洗練・大會に於て、來る二月二日の4

上海歸大會決議

**蔣氏、巨頭と對策協議** 

式出來高(十七日)

111, 11100

止式命令を残すのみ

安東支店支配人を命す

すつき数于圏の値段を織りてる やうな掛だしい整悪はなく、優

◆…「如朧の交はり」など

一六○△柳柿 (伊豫) 八五○― 七○△同(特)]三○△同(天)二 一五△同(輪)]七○△同(大)二 ・七○△同(大)二 ・七○△同(大)二 ・七○△同(大)二 ・七○△同(大)二 ・七○△同(大)二 ・七○△同(大)二

般保合

共販側は反對固持

する外なして観られてゐる 六、十七五二、果實五八五、八七文書に依る正式の値下げ命令を發 ▲第二部(臺灣輸入品)蔬菜一六 中央卸賣市場

五八三、果實一、一二六、計九、「警業課副支配人を命す六、計七五二、七八九」「警業課副支配人を命す」 北鐵物資支拂に 生糸百萬旺注文

観合の正副理事

市

况介入思

三二先

満洲に流行させて見るのも面白。れに湍洲國の國花でもあるから

ころがなく、

はソ聯側がなしく調査の結果 一手獲得に内々発走してゐる婚職担側が購入せんさする物資、の關係契武では早くもこの大は職担側が購入せんさする物資、の關係契武では早くもこの大は 大手筋旣に暗躍開始

買氣旺盛に 大豆昻騰

にてゐるが、

西広場

ニ・七六七四番

価痛。セロシン(聖路心)日献 質屋のお利用は第九博房屋へ親切第一、資出勉強、保管確實 時間、貴金屬、洋服類、富原維特に恋数

た。「たまり」

無類 人荷多數、相場は地物 無類 人荷多數、相場は地物 八五六四、內地物一一〇、朝 等物二三、製造物五、取引高二萬 一一〇、朝 一一〇、朝 ○ A ススキー〇 ー - 六 A コチーニー - 二 O A タラ大ー - 二 O A カシラ の A クチェン テー の A クチェン テー 皆樣 9

貸出思ひ切り奮發 是非とも御利用願ます 但馬町の 第九博多屋

櫻井内科医院

浪大 料 速連 町市 町十番地代 ナニワホテル ナニワ 電話二一八五九九番電話代表二一七一六四番 五四四三

一版"銅版 ナニワホテルの特色 、位置は第一等前便利な所にあること、位置は第一等前便利な所にあること、室料の低廉なこと

大連 際 岩町 二 電 融 (2 五日七) **八保田寫奕製版所** 大連 渡 恵 町 大連 渡 恵 町 ・ (2)八六八八 連 次 恵 町 ・ (2)八六八八 þ • • 10 10 • •

(皮クロース美本八百會此東級) (皮クロース美本八百會此東級) (カ月二回・一日・十五日数行) (海月二回・一日・十五日数行) (四六版二百五十直裝幀華麗) (四六版二百五十直裝幀華麗) 人引取商株建大 三 所引取 建大人引取品商式技 三 人引 复 舒 錄 社会式株

商 # 店

大阪期米 前場等前場 関 100米 100 関 100米 100

市場電報

(四)

特産騰勢を辿る

輸出、油房が優勢買

ール問題を好感

佛國代惠 初旬來朝

◆…先年流行した時はセキセイ会 武が出来て愛國株なごと鑑打っ で既参の骸張りごもの総の財布 を続り上げたものだが、真迹今

間の航海や船中

٥ د د د

三、政記輪船公司(一株百元

計組畫合 ○でもあるがその後一部等が吹った。高年青は餘程以前に流行して 流行は相當なものちとい、優良

◆…だも離け流行品さして小鳥のである。

豆 粕 一三九〇 一三九〇 田來高 七萬枚 豆 油 一五二〇 一五四〇 田來高 二萬五百箱 高 粟 三八八〇 三八八〇 田來高 五車

人氣引立。たず

出來高(銀對途九十四萬三千圓

○神戸屋株式店

→ 定期前場(單位线)
→ 定期前場(單位线)
→ 定期前場(單位线)
→ 現物前場(單位线)
→ 現物前場(單位线)
→ 時 1111180 10300 4200
十 時 1111180 10300 4200

一別りました。三十錢方下押した上海標金保合を入れ當市

東京株式

東京期米

大連卸相場(时)

海標金

地松六十町奥市建大

募證 集 考 売 受買

月限 三八〇二萬枚

るる数

野麻麻を掘くて三葉音群祭の明出について意見の交換を行っ 政友總務會と民政長老會議

識が開き二十日の大会に附縁すべき質問並に会民施説の内容に放き行合せ更に町田交換が行つた(鳥具は前列左より若宮、東、畑切、久原、鳥田、前田の各種務)民

政友會では十六日午後二時より本部において總珍なな聞き間田首根が

を設める。 ないでは、 ないでは、

明密食を貼ける皆十八日曜出さ がいて職村前参謀副長ささもに 於いて職村前参謀副長ささもに がいて職村前参謀副長ささもに

結局、非武装化問題に關しては

フラ

ス政府護步

日



黄郛氏

きの

ふ南下

中央と具體的對日方針打合せ

## 精香一十三町圏公東市選大 社 報 日 洲 満 盆式 所行員 O六連大替板・装五三一腕書稿

## 宋哲元軍驅逐のため 關東軍遂に行動開始 日満共同防衞の精神に則り

# ~~~~~

につき强硬抗議をなし次いで宋に對し最後の通牒を手変したが右に關し十八日 【新京電話】熱河省境内に侵入せる宋哲元部隊に對し我が承德部隊はこれが撤退 午後八時關東軍は左の如き發表をなした

する旨を聲明し、我意思をどふに至つたので軍は支那側のりてれ等侵入軍その他の機關を一律に撤退を窓にその非な悟り支那駐車を介し十二月三十一日限なる手段に依り敷次に取りその撤退な要求せしめたと、 ろ支那側 導するの已むを得ざるに至つた、
北々大難(法を以て滿洲國豊寧縣下にある宋哲元軍を掃軍は熱河省兵團の主力及び軍飛行隊の一部 仍つて軍は出先の賦及び熱河兵圏なして支那側に對し極めて穩便 一蹴せらり頭にその前方に多數の保証を出しこれに行政機關をより来哲元はその部下歩騎兵の大部隊を以つて該地監の要所を一蹴を受けて人民は安居樂業の幸職に巡つてゐたが昭和九年後半 行せしめ以つて全然豊富殿の行政不可能なら 果方約二十キロ)附近は關東軍の熱河北湾以來滿洲國の王道的 むるに至った、

他隊を増加しその他各地の保衛駅を指載し同十五日に灘の西南方約十粁)附近に騎兵隊及び追撃さるのみならず郷って一月十三日頃には長梁(大ざるのみならず郷って一月十三日頃には長梁(大談意に依頼しその實行な監視して来たが支那側はその約束を守ら 宋哲元軍を驅逐し 満洲國の行政な影響に後せらむるな意日滿共同防衞の 精神に則り 滿洲國領內より に拉致するの緊襲を敢行するに至った、以上の情况に鑑み軍は 進出して我が自衞團約四十を襲撃、 は約一連の支那騎兵隊は更に烏泥河附近に 9 もので財産は熱沖國際線内より無法。 9 もので財産は熱沖國際線内より無法。 これな小殿

満洲をめざる

英米兩國が市場競爭

米國實業界

頗る焦躁

政府は樂觀的態度

鈴木氏も首相の誠意に對應と

田輸長より保倉明護會の野頭に於日發國通】十八日の定例開議は吉 定例閣議

で腹部を決定したもので、右に 事に拘泥するのは身臓に類する事に拘泥するのは身臓に類する 同様のスタンダード・ゲージとなるのでレール、機闘車其他のはソ戦に對して鐵道材料を動込む鑑りであったが、その見込み外れた抗機北海鐵道護波が成場に對する委員會が成立したのを見て米國實業界は英國に先手を打たれたメ員會が成立したのを見て米國實業界は英國に先手を打たれたメ 注目さることのがある

擦術を受けた際職職するは歌友会 上記覧をさられるのな概念の結果。 【東京十八月登園通】 跋友会では一に戦意なきを思はせるし、会合席 のさして注目されてゐるが、政府 こ樂殿的態だて臨まんさして居るこれに對する鈴木珠友會繼載の應 て雅樹をもつて出離した以上、聞これに對する鈴木珠友會繼載の應 て雅樹をもつて出離した以上、聞いていました。 は鈴木氏が薫内一部の反點をおし を順置しるな決定した後間田首の施政方針並に財政演説の草

政友衝突回避傾向

省林農 五ヶ年平均に比し 割六分餘の減收 昭和九年度米實收高

九年度無態收高 五、二二七、五六四石にもて前年 である 一次要表、暗和 和歌山、愛媛、佐賀の分は記 五、年平地覧戦に比し、七四〇、原東京十八日登 北海遊槌酔霧、宮城、秋田、突城 實戦に比し五、七四〇、 □□、三九○石

裁就任應諾

たい自分も及ばず年ち援助する決。事には依然さして懸りはない、佛をはにも是非さも機裁に就任され。町田氏は自分が機裁の器に非ざる驚戦の磐綿なる希認を谷れ一身な、心であるさ動談したがこれに對し

町田氏正式に回答

御陪食を賜る

菱刈岡村爾將軍

流域段

移管の

ででは、 で変を述べ根談したが之に依 で表明も会見を定った、それより に表明も会見を定った、それより に表明も会見を定った。それより で表現も会見を定った。それより 一日の驚大會には新總裁さして臨り、町田蔵様は庶々廿間前縣深さなつて居た後任總裁問

(機に動揺と倒産者織出の状態だ) 油頭の南支各地金融界は舊正な控 油頭の南支各地金融界は舊正な控 南支財界動搖

L東京十八日登園通』内務省では 一八日中に部長級の異動を決定し 一代にはでは の左の如し る事になった

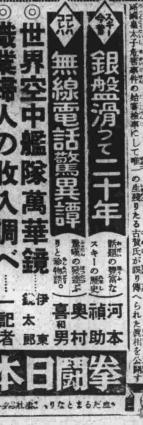
、米兩國の市場競爭の今後は
対料を賣込むことが出來ると
ジャれば、全滿の鐵道は總て米國
ジャれば、全滿の鐵道は總て米國

大平洋の平和が織ったがありれば

村漁村更生策

較發表了**人津事件**。具相 廣造

りと診りでは、 ないでは、 新春 本 事 東 補 河 財東 男 村 助 本







が非武装地帯に編入される事はいのだから何れにせよザール流

の介入も殆ど無力になるこの立「は膨脱銀大郎氏の揺逐に出席」と、「時間もだ後では聯盟理事會」おける東亞同文會の禁會に臨り而もザール流域が蜀逸本」おける東西で全の禁會に臨るとても非武装化問題を放任する 氏な旅間後正午起の内工業体験が低大、頭山南脳を大野恒大、頭山南脳

1 に王克越氏が代理する等の説も一は王克越氏が代理する等の説も一は王克越氏が代理する等の説も

に歸任の豫定 

は常分これを何次長に委せて先づ は常分これを何次長に委せて先づ は常分これを何次長に委せて先づ

な総合すると、今後北京 を総合すると、今後北京

首相並に軍部に

満鐵の現狀報告

全後の方針につき打合せなするは すである、林雄蕊に首相と食見後 種々噂してゐるやうだが辞任問 種なざ出ないし、そんなこさは ない

入京した林満鐵總

部長級異動決定

けふ全部發令さる

教育革新はどらする。

悲運純情の詩

クシエト

在社會局保護縣長 持永社會局保護縣長

内政部長 に正式就低す

八日午前五時二十分北平登特別弾車で南京へ向った、黄氏今次の南下に表廊は

本た後、上海にて蓋正な送り一ヶ月 かして黄氏が帯、近隣氏さ打合す でき今後の鮮日方針に闖しては既 でき今後の鮮日方針に闖しては既

をかしながら黄氏の再北上は歌み なきものさして早くもその後低さ して干提勝氏が驚り歌委員長さし して干提勝氏が驚り歌委員長さし

各所で歡迎會 臧民政部大臣

へ独併必死の策戦サル問題 仕満機構首脳部の新陣容 井口乘海博士奮開傭

兀

た。併しながら今の地方官が

滿洲國皇后陛下

が成織に鑑み、既に北浦へ機種館 化すべくみられてゐる 「京都特體十八日聲」昨年十月率 に所像第の通過をみたが近く市艦 「京都特體十八日聲」昨年十月率 に所像第の通過をみたが近く市艦 要する費用は府、市が半さし、熊 要する費用は府、市が半さし、熊 の本職を完了次第二月戦から其他 の本職を行ふためハルビンに同級介 の本職を行いてゐる

で特殊な利害の消費組合設力

賛否

蟾が現はれたものである。要す實を呼び戻さんさする意向の一

昨年の十月市内から市内へ移転しておらない。

きかへて大連の郵便局

出したさいふのも注意すべき松田女相が學務部長優遇論を

地方官の官制、

◆此に見のがし得ないのは市内の 変氏から野番の前代所へ強て、 ができれた書館に書が行方不明 がなった事性である、それは幸。 なった事性である、それは幸。

うなつたもの

大連市役所新騰舎の施設完備に大連市役所新騰舎の施設完備に

東大中国

市役所の事務

だ。これも無弊から地方官の本

御避寒は御中止

皇帝陛下には御豫定通りお成

日滿商店代表

反消を決議

合の問題が論

(ハルビン十八日餐園通)南草司で官の在哈浦洲國日系官吏に對す

特

軍司令官訓示

在哈日系官吏に

豆 續 騰

奉天市商會で大會

宮内府より發表

ずべきた。今の府縣知事が

の議論を生むに至ったのは

度の地方官異動を契機さして の大異動が行はるゝ筈だが、 經濟部新設其他によりて部長 囊に府縣知事大異動あり、

。随つてその各部長も牧民

共産軍西遷により

支那西半赤化

南京政府對策に苦心

在奉各店員の

呼吸器病科新陳代謝病

抵な酸し、政黨政治がこれな

電流 は漢のでは、南京常息通方面でも再介に 選に鑑み南島行繁な搬破して今後 は漢ので常転するものこみられて は漢ので常転するものこみられて は漢のでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、 でもあった。 でもあった。 でもおいてもあった。

赤化必然

能なるは勿論、協職、新職の はこれが緊緊に腐心してゐる と、省内は擦洗験常交通利便で與 より分離することは想像に難から と、省内は擦洗験常交通利便で與 より分離することは想像に難から さる所で、蔣介石氏以下球府幹部は大いに張張し、一方四 支那の西半は赤化されソ駅との密

はだすべしこみてゐる、師ち共通 作した為に南京よりは漢いに永く にもた為に南京よりは漢いに永く をの時期と期間は未定なるも、共 の時期と期間は未定なるも、共 野産職終上不更よう。 インターナショナル幹部の印度人の西部移動は一昨年モスクワ第三

制度が必要

中川良長男の意見

太平・大西兩洋に

時機を窺ふ

北級ソ聯從業員

八の安心する

開東連信局長開東連信局長

・ホテルに於て水谷民政署長、小 際裏は十八日午後五時半よりヤマ 原本に対して水谷民政署長、小 ・ホテルに於て水谷民政署長、小

今井二 大連若後字二 大連若後字二

、履懸書持参本人來談、毎日正午より四時迄

糟谷建築事務所

消費組合の設置から

ビス座談會

第三インターより命令したるによき 驚さなすこの報告をなしたに基き うねぼれてゐた群介在氏始め南京 あここが最近に至つて地明し、共 第三インターより能会したるによ ヘソ歌側より直

為めの政治だけしか行はない。 ての爲めに府縣に不急の施設が

を除かんさするにあるが、それる。その企圖する所は政黨の弊 後藤内相は肯僚系さいはれ

だ。之れに特別任用の軽衡法を でなくてはその資利を舉げ得な いここは既に晋人の論及らた所 いここは既に晋人の論及らた所 悦ぶ。經濟部長を新設せんさす 官僚系の爲めにするのださ世 個十四部の今日まで未織の職身生 一つも立

を ある、時たま彼はリスポンの職場 で こうした とから、時に主彼はリスポンの職場 である。 いってあるが、彼は のであるが、彼は のであるが、彼は で こうしん こうしん 楽さ一様に 普通

席へ入つてゐるから多くの場合に

せから版あつてなからね、さいふ とから版あつてなからね、さいふ お読へ向きの好男子だから、随分 早 があく ~ な婦人から愛情や解情を からない。 獨裁者サラザー 共産主義運動を彈壓

駐匍國全權公使

笠

では約八百圓)であるから、手術 及入院線の支機に足りないので友人 人から情金し、それな月賦で友人

いろくな形や方法で實験されたが、いつも失敗の記録に終ってゐる、マルキシズムは決しててゐる、マルキシズムは決してて計會秩序が崩されるのな歌視で乱性を呼が崩されるのな歌視することは出來ね。

いづれ

しかし彼が日本

容れの気だ

念にもよう

回の割である。

しも宗教美いさころ、 東ま野に関っ に近い生活な送りながら彼には少しい なっち 寛楽な、清脆な僧侶

らしい証がない、度が用物で敷配 物に動脈な無士であり、糖の別い 被に含つたさきの取象でも、彼は 彼に含つたさきの取象でも、彼は 彼に含つたさきの取象でも、彼は

酸に移動し、比離、新硼方面に燃料蘇聯絡上不便なるを以て四川方

無山、虎林方面を視察すって、 期間各地の行政視察中の中川度長 へ向ったが譲る 、東では十七日午前十一時過安新京 るのだ、各所から満洲國行政制 ではれるのだが、忌憚なく批判 するこさになるさ思ふから速感 してゐる、日満融和は實に難か してゐる、日満融和は實に難か してこさで、満洲國智識階級の

務ださ考へる、實物を見せることが急感の制度を作るさいふこさが急感の制度を作るさいふこさが急感の制度を作るさいふこさが急感の制度を作るさいから、いることが急感ができない。

定期航空路を開設

大統領同意を表明

うか、当たる原西にカ 行のやうな撃間上の信 はソ聯領事館の手を経て支 知事の送別會

時 111天0 二四 九天至 銀對金 銀對洋 金對洋 金對洋

弊店食堂部では

一品御料理にリ

御添へ致します

ウセ

1四00

議保(袋込四七五〇四七八〇 大豆(裸物 - 一 出来高 七百車 出来高 七百車 出来高 七百車 出来高 七百車 ② 九山運送 ぢ 疾 内 も電話二四六二番へ例へ一個の荷物、發 管や電話二四六二番へ 發到着配達

用最新藥 江 新京羽を列ニテロ六版

新元 淋病消湿 宇留神湯 のバンナー 全 是非御試験の程をテンプラ等の御製作に必要なる品ピスケットロールスワップル 西洋菓子

各 ベーキングパウダー 歌きたかりととなった。 日本橋葉号

店

喜久屋の御菓子を召上れ ヤ喫茶部の氣分 電(②)八〇六七 大連市淡路町(養三好野時)

ク 世界各國酒類·食料品· 山通 宅の 店

3

機康更生の新研究 腺病質病弱者へ 腺病質病弱者へ

the Taste Joy of ストリングビーンズ \*\*\*\*

日本各地名産 珍 物

英邦英文タイプライター 山牧 「「「 英和タイピスト学院 英和タイピスト学院

**芒曼**堯佐

生徒募集

〇八五六六〇

みかとしる

(版內市)

退させるさいふ無意味な銓衡法

があっても内務省の都合で異

◆多數の年費版と共に分厚な小册 子様のものが届いた、開いて見 るさ東京の郵便局から纏めて極 送された年費ハガキである、砂 送された年費ハガキである、砂 がある私は郵便局に厄介な

東京へ戻され又た舞び戻つたさ

が行はれ、さすがにそれは各方 面の非難を受けたが、左様なこ

官吏が政黨に

地方官機能の

社

說

にもならね。良政は制度によら智が敗まらぬ以上は、何の足し

そのものに於て、行詰り 治を利する所ないは勿論、制度

る弊害が着目され、各大臣から

÷ ÷

迎數書機 內以行十五

した際、献上配けを出したに描 ちず、報日送送さると響の郵便

がするさは奇様主候 信書が本人に渡ら

東硬西軟

後場市況十八日

相

當り

特別任用にした所で、

從來の官

真正政治を度外視しての政府の

検討を要す

物名

地における邦人の膨脹さ共に著

重る平易な警察試覧が行はれる答言を顕着の繋依然多きため各警科に

年に一概ぎの位例な食べるだらう ・ 大概変研究所で昨年中に屠殺した ・ 大きない。 は次の通りである ・ 大きない。 は次の通りである。 に

内地に

達しこれを輸出地割 輸出された牛の總

十日頃から出登決行さなつた模様

は、一様がかけられて居る 東正月を目指して治安のために ・ 工験忠中將が第一線に立つて居 ・ 工験忠中將が第一線に立つて居 ・ 工験忠中將が第一線に立つて居 ・ 工場待されて居るが安東、寛甸 を正後の平静が概奏圏によつ ・ 一十日間の日程は多大の収穫さ共 ・ 一 十日間の日程は多大の収穫さ共 ・ 一 作る人約百五六十個の費用の資 ・ 作者人約百五六十個の費用の資 ・ 作者人約百五六十個の費用の資

二月末現在の邦人戸口は戸敷九百二月末現在の邦人戸口は戸敷九百

錦州の人口

であるがその内容は戸敷内地人八 百九十一戸、朝鉄人七十戸で人口 百九十一戸、朝鉄人七十戸で人口

三六九五三五 六一〇七五

蒲穆殿とは誰:

がお好き

費用及び治安の關係より延びくく

で既に八、九十萬國は取扱つたさ 装州の繋着は一年五百萬國は取扱 表州の繋着は一年五百萬國は取扱

一萬餘頭の牛を屠殺

滿鐵中等學校

激増を見せた酷業學校で

度の入學志願者は附

兄に至るまで頭を憎ま

してゐる、

と人際志願者は外論受持教員、文 前記各校の人際書館は後期を贈り ある、之がため三月に入際書館をな なるが、同校の志願者も更に増加 ある、之がため三月に入際書館を なるが、同校の志願者も更に増加

増加し奉中、高女共五百名

夫々五百名を突破

依然として発れぬ試験地獄

商業學校でも激増

新 であるが過般来數画にわたる協議 さり省城標準に であるが過般来數画にわたる協議 さり省城標準に であるが過般来數画にわたる協議 さり省城標準に であるが過般来數画にわたる協議 さり省域標準に であるが過般来數画にわたる協議 さり省域標準に

東へてゐる。 自モーセルが か所持したな。

献込まれ一般に感銘を割の陰には暮い後多脈

東邊道企業視察團

愈々十日頃に出發

その成果期待さる

難されてゐる

六名な見事一郷打

配の意識を以て夫々懸定三姓で警接な連絡を

民間では盛んに輸潰した行い銀塊

高女新入生

【安東】十二月二十日小洋銭隆上 電は禁止されたが今や監察さらて 通は禁止されたが今や監察さらて

營口の邦商連

で 民会さしては如何との議起り規称に 民会さしては如何との議起り規称

第五千七百九十名、微年十萬風、田駅が八萬 年十萬風、田駅が八萬 日は、 一二 之等の原因ななくするため縣下 、小事情に在るここが地つたので 、出かける費用が地で高く要するさい。 、本事情に在るここが地つたので 、本事情に在るここが地つたので、 、表も先づ無河に於ける日本品進出 、本音集で過程を積積に満額書を を護断の隣接地に建設の豪奢。 能す等文各署長には滞納者名簿 を音楽であり借い。 を音楽であり借い。 を音楽であり、村長、牌長を通 を音楽であり、村長、牌長を通 を音楽であり、村長、牌長を通 を一部の、 を一の、 を

授産場設置

中 【族順】十六日午後一時から市役 金伽下製は駅に脱大殿市民において開催された旅順市製調 ても難く可ばれた間壁で金大観に が立される〇〇の農立が重に旅順 会社さらては舵大、金大、甘井子 て研究の中心さなつたが更に旅順 会社さらては舵大、金大、甘井子 下は最も強調すられ近く満電に歌し の三線に佐つて解く続きな神楽し れてゐる満電のバス賞金像下問題 てゐる鬱業状態であればこの際早 れてゐる満電のバス賞金像下問題 てゐる鬱業状態であればこの際早 れてゐる満電のバス賞金像下問題 てゐる鬱業状態であればこの際早 たけ最も強調すられ近く満電に繋し 総師の繁淡は圣織さ見られてゐる 北京 は最も強調する方法である。

小洋錢の密賣密輸

盛んに行はる

正式交換者殆ご皆無

『吉林』館報十五日午前四時半頃 こて語らずも連頻者多數は省城内 して語らずも連頻者多數は省城内 に潜伏中なるを探知せる同職では

表ペウジン氏等は本國に引揚げの 表ペウジン氏等は本國に引揚げの

接き郷を扱っ

り廻らと二時間の短時 ・市内要所に脱重な非常 ・市内要所に脱重な非常

チチハ 貧民救濟

日の進出すべきものさと た為すこさ、なつた、之れの響廉 軽減に機能場を設置すべく考究も兄の進出すべきものさと た為すこさ、なつた、之れの響廉 軽減に機能場を設置すべく考究も先の差出すべきものさと たらすここ、なつた、之れの響廉 軽減に機能場を設置すべく考究も

民會さして管施する事になった 協和會協議會

二月に花街

兵士の純情 九千圓の激増振りなが昭和八年の十二月に比

服委員長は委員さして救済運動に乗出すこと

錦州 の質屋 四千七百三十九四二十錢で受戻し 殺すべく毒薬を餃子に包み源なが一 のでは、意識して夫婦子供六人自のないなまれ其上うち續

表着十数名な委職し、養職金の夢に、はり、山脇委員長以下在館各機關の代配品意兵隊長以下在館各機關の代記を設立して 生、激熱大會の開催等具體的事業

が五萬九千七百九十二件、金額十

国際の受防に一通の対表が投げ込まれた鑑賞が何線なく際野してゐるさればかもづ、俸給を割き貯へた僅かな金でありますが、貧した確かな金でありますが、貧した。 さんはさぞ御苦しみのここ、思

六萬三千九百五丁三傑金號十一萬 | 差引き六千七百九代、一萬四千三 | てゐると年中に取扱つた質物總計は貸出し | 萬三千百五十八圓九十五錢である | の七割は 敵中に躍り込んで

十二に達し、會員も一萬名な突破十二に達し、會員も一萬名な突破

(可認物便郵程三第)

て奉天市民

て首位を占め、三十 景氣様々だ、所で 月より九千圓増加

近い増加を示したが十二月は不景明年の十一月は十月より統二萬個

安東縣で調査の結果判明し

便から

早速對策に取掛る

がにおける歴民階級の がにおける歴民階級の をは合計十一軒で昭和九 をあるされた。

バス賃金の値下

市勢調査會で交渉

さの手紙で共に五圓札が一枚封入

大日に至りチチハル駐屯及川部隊である。大日に至りチチハル駐屯及川部隊である。 の美暴な賞揚するご共に、 奇特な兵士な探査中のごころ、十 してあるので、同隊では爾來此の

八格 闘・

味を逮捕

吉林城内の反滿ギヤング團

原田指導官奮戰

の、松龍の花

東天省警務職

平げ、それから悪文句を

を一つ壁さす るへ順戦

上海で舉行して大成功を収めたの 激素物産販売食は既に市気、北平

能するこさに決定

居地

受驗就職指導誌

印堂發行

さの連絡な一層緊密ならしむるさしてゐるが、同會では之等各分會

る金満職合協議會に對する豫備

al

**畫の下に着手、そして五百月ごこ** ち提出され、今年度から七ケ年課

公園を育場が設けられ

寄附募集認可 北安神社建立

民な収容する貧民住宅三萬五千日

東天省立第一女子職業受校の本 東天省立第一女子職業受校の本 東大省立第一女子職業受校の本 東京者主になる。 東京では、 大 職職の未来上々吉

南京鉄道部主催の支那全国鉄道

なつた識であるが土地構入、

動の實際ものなんかでなく一大館す一徹底せしむる島め各地類生活運 決定した、瀟洲國の映画教育は何候能ドラマ映画な製作することに 徹底せしむる爲め各地新生活運動をますま

トラニ製でわるが土地桶入、受質。

職司法科では犯人の職院な熟知し おさらたが捜査本部たる吉林繁祭 

會出席者

| 「本天」十九日大連に於て開催の | 海部試験管理験域會の第五画幹事 | 一会に奉天よりの出席者に左の四氏 | 神に決定した

てゐる被害者の一人な際祭職に出
 せしめた處計らすら十五日排戦前
 せしめた處計らすら十五日排戦前
 せしめた處計らすら十五日排戦前
 本では懸於の非常方となったが要素を行め直にこれが連捕に向ったののが在地
 までは懸於の非常方の一様の所を地
 までは懸於の非常方を持つであり、常地方事務所長へ倉標がては懸於の非常方を持つであり、部かちの通報に基さ、日露戦役の開金が関かった原田警務指導官の一阵歿者の遺跡について調査を開始を開始したがきがらの非常を表した。
 までは、詳細の事情な、解す分會にしたが、常地方なにこれが連歩では、また行め直にこれが連歩に向ったものであり、部かちの通報に基さ、日露戦役の開金を開始したが、常地方の地人にもで、該営者の遺跡について調査を開始したが、常地方の地人にもでは、詳細の事情な、解す分會副がより、常地方の地人にもでは、詳細の事情な、解す分會副がより、と異時清助氏の手許まで報告されたギャングの一味は猛烈に射撃したいます。

**は野務廰正門前で夫々記念撮影れて番所屋である。ここになつたので十十二ケ月間の講習を終へて各所屋である。またはの本ので十十二ケ月間の講習を終へて各所屋である。** 

師範

大明堂發行

全國巡查 試研 舞問題集と受験法

御尊像入り額

料は特に由緒深い本際

常殿下より各野士に認念メダルを 常殿下より各野士に認念メダルを において飛賀會を開催、其の席上 において飛賀會を開催、其の席上

煤鐵公司に御下賜

閑院宮殿下の

採用することとなってぬ を増し 扇高女で 六學級の三百

二百名、高女五聚級の二百五十名
こなつてるたが、満郷聚熟語でも
を放す加して六聚級の三百名、又
整統増加して六聚級の三百名、又
整統増加して六聚級の三百名、又

年から男子側一學級な増加し

時局委員會改組

市民會生る 瓦房店で新組織成る

は二十日午前九時から國際リンク

戸外デー最終日に開催

つたが愈々來る二十四五日頃同代

大した信念から

満しさいふ素晴らしい信念の

・・・・・無名士扱ひされた話

流石の蒲部隊長殿も

遼河完全結氷

ト大會

・奉中部女共二百名以上は飜潔さ一時扇に쀖する一切の事務を處理と一認めざるにいたつたので名義を市ので幾分入學は緩和されたもの「洲事鹽塘豐直後時局委員會を設立」治安維持も飛ざ恢復し其の必要を「外十月」すること、なつてる 【夏屋店】 常瓦原店においては浦 「て来たが今や浦洲園も各方面共に

する光楽に浴したのである、然る 郷公司は長くも殿下の御用命を拜:

を 御家像、右側に 野野の で 大きな神紋章、同つて左側に 野野の で 大きな神紋章、同つて左側に 野下神尊像人 大きな神紋章、同つて左側に 野下神尊像人 大きな神紋章、同つて左側に 野下神尊像人

7 歌通商代表部はその主要商品 聯通商代表

つたので排射の希望もオギのだが見事?パス して し

自力で満路中等學校のスケート大会が盛大に開催されるが参加校は安東、新京、奉天、撫順、鞍由の五中學校それに新京商業、獲明工業、南満中學堂 左の知む
本午前九時入場式▲三ヶ所にて
本午後一時決勝戦▲賞品授興▲
午後三時閉會 (甲、乙) アイスまッ (甲、乙) アイスまッ ・(甲、乙) アイスまッ 司令官、管野大將の御曹子だ 強硬に否定さ ゴルフ趣味

官撃被へる希望は振いてゐたし高等撃被なすべつゝたら土 ◆…読石に特軍の血なひい 標常の古顔で 人はゴルフ間 一通り通振り

あつて兄弟は揃ひも揃って

野誠氏 ショアばかり ショアばかり ひたして 毎日曜ごさにおける 廻りなしておかられがさ になるかが に五年 関始以本版に五年 はあるが に五年 は簡分安くてすむりのものではない シゴルフがあって 熱心にリンク通 は決してア

つたのはまあ 製のされてしまった笑へのナンセンスがある、十六日標チチハル居シスがある、十六日標チチハル居 

もの、直接本部輸引や部に届けるが無智な男子

◇馬車數臺で運搬

大豆百袋を窃取

8 澤道雄氏(總局灰長)十 (滿纖理事) 同來奉 (總局文書課長)同 車 十七日のあご 岡上郷州領事)同上 大學教授)

るた南漢星氏は今回新京の管理局 に桑輔を命ぜられ、後任にはハル に桑輔を命ぜられ、後任にはハル の慰霊祭教行務局警察故崔中隊長等『巻口緊警 初の郵局長さらて今名を博らて | 圖們郵局長 | | 圖們 | 當地 各地人事 The state of the s

の活生外戸 る語を験謄

な行って覧ひたいのです。旅に、

か。戸主さき後本家に復籍が出來ます

その兄の同意さへあれば次

き場合可能か 戸主に實子な 延いて結核の素因な形成す

人間に必要な紫外

其の上目歌りするなどは悪に戯心をからって、後の上目歌りするなどは悪に戯心

次男の分家

出来ません。目張りによって、

て能能な概

何しろ滿洲の採暖期さ

日

700



# あすの日曜日を

家總動員で健康謳歌

愉快なプランを読

御旅行と

二十重に取りかこまれてもまふ。 無場の周剛は、待ちかまへてあ 無場の周剛は、待ちかまへてあ

浸された瞬間で

旅館は

と市内の空氣

一時間に一回牛の換氣が必要 物凄い煤煙含有量

か好いさいふわけはそこにありましてあるので、何は、寒密は更に低かがからのだと思ひます。いつたい か響えるのは、高温によつて塵埃が水寺のたりまで足をのばして貰ひ 響えるのは、高温によつて塵埃が水寺のたりまで足をのばして貰ひ 響えるのは、高温によって塵埃がかがいさいふわけはそこにありましてあるので、何は、寒密は更に低

られます。何放斬機に死亡率が多て死亡する者が多いからださ考へて死亡する者が多いからださ考へ

名古屋

いき新

あの瞬間、今まで

二、三の隣日に取り寛勝、関語 月八日に駅行されます。 標業料 は五十銭で、そのほかに旅行街 は五十銭、校友館の五十 でを一個五十銭、校友館の五十 でを一個五十銭、校友館の五十 で、そのほかに旅行街

家庭 は冬郷間の温度が蘇 れた院がうさして は湯瀬なだてる必要もないわけで す。また、湯瀬なざたてたさころ で、部屋の湍崖が見るものぢやあれ で、部屋の湍崖が見るものぢやあれ

新鮮な空氣の吸入等を目的でする 前述

◆鹽鮭の粕汁

究所・田中文侑氏談)

身上、育見、法律衛生相談、宛先 けふのお惣菜

不自然な温度によって身體の抵抗。

に務められます。第一に

不家庭顧

その中、十一月下旬からは、大連でなら一年約百

兄の同意があれば 分家が出來ます ☆調理法……これは寒い時の暖 す、先づ大機は一分厚み位の齢気 で、先づ大機は一分厚み位の齢者 なって、大づ大機は一分厚み位の齢者 なって、大づ大機は一分厚み位の齢者 なって、大変なって、大変なって、 ◆材料(五人前)號註の類二つ(百二十多位)酒粕七十多、大根小二十多位)酒粕七十多、大根小 が、 ・一角づい、はつきりご群衆の耳染が、 ・一角づい、はつきりご群衆の耳染が、 機に聞えて來るばかりだ 灣底に割ける水の音か遠く木殿の浴けて行くそこには脈寰の撃さ、

角 - 期間が終るさ、群衆は情侶の音 - 期間が終るさ、群衆は情侶の音 - 期間が終るさ、群衆は情侶の音

大廣場

入院室完備

電ニ・セセセ六

色味美しい

保ちよく

ツキよく

包ひよく

あつてこそ

ウテナ粉白粉の

が必要です。戸地未定中に本家で

要かにして少しても新らしい空氣をしてす。寒氣が猛跳な日も、動台のです。私は窓の開放については少し佐の爆塵を苦にしたくないです。寒氣が猛跳な日も、動台 | 健康が大切であるさ畑つたなら、| 要するに私達は内地の冬季生活 いかにして外無に除計親むか

その時に聴じての





ー三十五銭、五十三**員** 

ー三十二銭、五十三銭ー

へ配行は 活線式の吹着」が映……さいふこれます一選 さに着目したいさ思ひます。 間の月外週 終日鑑切つて、飛さ朦胧しない 間が、それ 整内生活を想ひやる時、自分整の ものます。 他のすることは藍が触転で新のために中春を起ることは藍が触まれつ、あるさいふ事質を自然を表しないのがあやしまれる して それで世齢な 他です。知つてゐても「我々は長

蟄居生活の 窓を開け **大連市紅葉町五** 

は一日に一郎や二眼の接腕ではすまして子供の大ぜいある家なざっ

の教養ははづきりしません。(奉わが強いのですか、共今の所戸主 かては、それは極々なる事間よわけません。ゆくさも我々の家庭に 除の時でで変な時ける位で換痕が一日の中にほんの申認的にお探 そろく〜十月の終り気から十一 の頃欧々と窓た開けるのか見るや月の始めにかけて満洲風が吹き出 うになりました。

をはじめ出したのです。私は人が 窓、たのです。そして窓外の窓線さ窓 たのです。そして窓外の窓線さ窓 す。ストーアがあるから十分や十 窓を全部開放し機の空氣を入れましまを入れましまの空氣を入れましまの空氣を入れましまがあるから十分や十



大連の

間く感覚する太陽の下で、ス と、なさなれば的壁のやうに も、なさなれば的壁のやうに は、なってれば出層の大蔵場 うこねんがこか版の窓に終つケルトンのやうに枯れこほば つた樹木が、紫灰の窓に 生理

、 総り壁に飾らむりに比似を は陽射さ色の中で、アングル の花に顔を埋めて腹一杯の唇に な陽射さ色の中で、アングル の花に顔を埋めて腹一杯の唇に な陽射さ色の中で、アングル の花に顔を埋めて腹一杯の唇 場って、嬰兒の掌のやうに柔か そして、ムン(一番み胡藤 場って、嬰兒の掌のやうに柔か そして、ムン(一番み胡藤



ナチュレル 白 オークルー號 オークル二説 康 色色 色

ウテナ分白粉

三十二錢 五十三組

クリスチエー

婦人音だより

工

を その合唱の壁の赤く中に、米面 に彫られたコルダンの底が一人の 信者によつて館のやうなもので突 き扱かれる。 が、髪のやうに通き上つて來る。 十字学な、表記では、総合 ・で、最も ・で、最も その水の中に湿し、湿

なにまて、

入りたいのですが

大連にある南滿工事附

)の前に進み出て、氷上に跪い人は、やなら泳の井戸(ヨルダ ではいますが、 りない送院に

でされた江水は、十字架形の水面 に溢れた江水は、十字架形の水面 に溢れた江水は、十字架形の水面 かな、根壁つて空瓶や

身の洗漉を受い氷の の井戸に飛び込んで全動な信者になるさ、客 △締切 一月二十五日

一人で四度も実水に をのうち十四名は、機 でのうち十四名は、機 リスチエーニエの當日 全身洗禮のトップを切ってなるへあった。 東京、淀橋百人町三丁目三九〇単一社、價四銭 新紹刊

賃十銭
(新年號) 養行所東京、

專

医学博士 化二甲基

大連若狹町三(西通入口)

希望に明け

春化粧も

ウテナ故

褪せめ青春美も

関係ない。 一つた営年六十 では、ハルビ

に來住以來第十四

時代を通算す

はロシア満家の描いた/洗禮祭の受ける事は出來なかつた。(寫眞 冬の月」「肝気は郷シ」で 東京市牛込區若松町八一時旬」で明記のこと 醫療型加藤清郎 八院隨時加藤病院 整形外科

色。も

香も

10, 1-3, 2

会然で行はれる聖水式に参列した を整で行はれる聖水式に参列した を整で行はれる聖水式に参列した 學博 监 谷 創 榮 西公園町春日小学校前 肺尖

電二·六五六五 褂 肺門淋巴腺炎及费高丁良呼吸器及消化器慢性病 入院隨時 X 線 完 備

エの繪画には、近郷から集まつ

花江水上の聖水式さ同じやうな像でおいて夫れを凍らせ、やはり松 **血壓及婦人內科** 肋膜及慢性諸病

職祭の前夜、槽などに水な汲入れたちない地方では、数倉堂で、洗

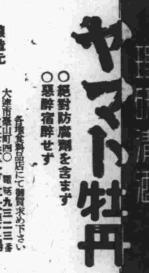
水帯り等な利用し、それさへ見わ の無いさころでは、近所の池や、 にまで、この儀式が行はれたさ 爾廷士〇四二名

ハンに次ぐほどの大きな祭日であ 一般祭日のうちでも、復活祭(パス のリスチエーニエは、ロシアの 酸造元

三共株式會社大連工場

オレンデト

ダーク



久保政吉商店

**多多**第一 十字**09** 

日

Ξ py Ħ.

七

【廿七局】

共 松小

可認物便部位軍

戦 勝 優

【其五】

九TOKY

經濟市況

本舗

炻 內 伊

太郎

# 主催スケート座談會

石原君が

今の漁洲選手は總幣がに「着る事」 か高れて「走る」方に傾いて居る か同人主題走して現在の日本人の もつ魅力では勝てるさは思べない 私が常に感じ叉不正確ではあるが 乗って発

林田氏 けふの大會を見て にたづれたのだが、「暫に身長かう んさのびたさいつて居た。

銀六 七五•四二•三 成角 銀金•歩 飛•飛

( ) 成人講座 ( 滿

え (日講語)

機)松花江に於

こ・四〇 春場所大相撲質況九日で 三・四〇 春場所大相撲質況九日で 三・三〇 經濟市況、ニュース ニ・三〇 經濟市況、ニュース

デュース、番組強告へ満

女流歌壇の明星

)子供の時間「喇山國一 山國一

へ•〇〇迄、新京百きへ

今井邦子女史に

**整澤須加子、三味** 夫「朝顔日記宿屋

様である。

なければならないであらう。故になければならないであらう。故に

( 漢語) 新京百キ

ニユース、天氣

TOKOY)

気なく散歩してゐても決して頭を休めては居りません。自然

私共の日常は、相當既を酷使いたします、たとへば、なに

頭の養生法を聴く

平素から頭を即的に保つ事に特に留意して新らしいお樂に對

部のニュース

球の場合の如く有のならく

たしかに頭痛がとれて氣分がはれやかになりました。よい新

栗の發明される事は私共には實にうれしい事です。

頭痛がいたしますので、此處はれやか」といふ新築が方々で

しては殊に注意して試みます。つい先日の事ですが風邪気で

賞讃されてゐる由をきゝまして、私もこゝろみてみましたが

中途退場問題

の時間(奉天さ同 )經濟市況所大相撲實況

(JOOKCK) 野座「趣味の郵便 コドモの新聞闘

の時間(奉天さ同所大相撲質況 )コドモの新聞

簡オペラ (大連さ 農林副業講座「園

二八・三〇 時報、ニユース、氣象 さ同じ さ同じ 乗の大部分アスピリン類の主管品と とて会にまで用ひられて来た海痛 して合用まで用ひられて来た海痛 となって用かられて来た海痛

新京百キロ

滿日敗退聯珠(內於 珠井 できませて存じですか。ピリ

大ビリンには贈さましと解神經解 でせう。然しそれはほんの一時の うは直りである觀響に、腹んで動。 ・どリンには贈さましと解神經解 でせう。然しそれはほんの一時の うは直りである觀響に、腹んで動。 ・とりして來る率が多 に使用がありますから、なるほど の一時の をとりして來る率が多 に使用強いの製的を吸のに保有させ し、ですから、常質度 し、ですから、常質度 し、ですから、常質度 し、ですから、常質度 に使用強いの製的を吸の保有させ し、ですから、常質度 に使用強いの製的を吸の保有させ は右の如き病因作用の落らしめる をとりして來る率が多 に使用強いの製的を吸の保有させ は右の如き病因作用の落らしめる をして好評を導しておかり、部で見かり、記憶力 神經養弱、ヒステリー、記憶力 神經養弱、ヒステリー、記憶力 神経養弱、ヒステリー、記憶力 神経養弱、とこれや加」が解合効果を設権するのも難し として好評を導してゐるのも整し として好評を導してゐるのも整し のも変し、 として好評を導してゐるのも整し として好評を導してゐるのも整し として好評を導してゐるのも整し として好評を導してゐるのも整し として好評を導してゐるのも整し

概」(四)林不忘作、東京)長編新作ラヂオ

■臓を飾らすなろしい性質があり ところがからしたピリン無には 照痛や擦痛みの近きはみる (一臓) はなると生々とした元氣を取戻し、 できない 大気管 をを持たる できない からほんの他か嫌るだけでは、 ないのでは、 ないのでは、

命 取りの質陽病を核き起 歴史する産業の影響

mれ一般や潰瘍など が ないので連用すると消化器へ既が はいますると消化器へ既が 然速服する事になり勝ちです。

進呈 新 最 治快明曆頭 のに詳述した小番子「最新強脳前快法」を 如何なる副作用があるかはお判りになった が、更に脳根様や緊症狀を學理 が、更に脳根様や緊症状を學理 があるかはお判りになった 概定 でありません。 関係ではありません。 関係ではありません。 関係ではありません。 関係ではありません。 関係ではありません。 国の中華経験が、ヒステリー、記憶力神経衰弱、ヒステリー、不眠症神経衰弱、ヒステリー、不眠症神経衰弱、ヒステリー、不眠症神経衰弱、ヒステリー、不眠症が、胃腸に基因する頭痛脳症状炎質は三十銭・関系の必要を関うと、一旦解、残ち勉強による疲勞回、原子が、胃腸に基因する頭痛脳症状炎質は三十銭・関系の必要を関うと、

症

(全國の樂店にあり)

老人小兒の補血張壯劑の喉の痛み・聲の嗄れ動膜・貧血症・肺病・

さんは日本、御の痛み 頭腦榮養劑の新發明 設れる頭痛劑が及ぼす 胃腸障害、 頭腦惡化の危險

りませんが、全度日常要化學研究 ます。 りませんが、全度日常要化學研究 ます。 りませんが、全度日常要化學研究 ます。 所の代表表でもあるかの如く思は 種類指導と全く素質を具にする本 原の代表表でもあるかの如く思は 種類指導と全く素質を具にする本 ので表現を表にする本

胃腸を强くする

+++ "周续线线值

後田飴は更に必要です 怖るべきセキや感冒、 白日咳なごの治療こ

豫防に効果百パー の懐中常備藥です。

め

ボケツ 淺田飴ありり スクも必要!





第卅六共同丸船長談

感激を覺えたらしく中には安心しりました。

折から

の好天氣・觀測には上乘

かかか

特長 | 美味にして日持良く

を分會長は二十一日に経館する客での十二分會に分つて整理する客での十二分會に分つて整理する客での十二分會に分ので整理する客で

可さやら、フト思い、、いいのであたが、

犯人は約十名

轉遞局爆彈事件

の皆既

食

リカつどけてゐたが…… くの由の中で恋へる程の活躍 くの由の中で恋へる程の活躍

子 の機指揮者さして

甘味舗獨特の新製品

不

長

ま

み

自

只感謝の涙のみ

佐尾山事務長語る

津田司令官

旅大視察日程

大連入港のあめりか丸にて來滿、 旅順軍砲兵大隊新入營兵は十 旅順の入營兵 超

たかるに早隆丸の危険は頻びが、脈震跡と接近医癒であれば、脈震跡と接近医癒であり接近医癒でありません。

危険に 願ってしまった

た鸛鳴島の岩礁に乗りあげ、艦されて南下し、突如、雪に埋し

名を選び、風渡高き吹懸の海上に一部派等月(\*)同石塚久二郎氏(\*)の四部城等月(\*)同石塚久二郎氏(\*)を表明氏(\*)の四部域を100円である。

わが大和男子の活動

死の救命艇沈 に黎観覧の決死師海賊が照明、この避難艦級賊の墓には左の如きわが大和男子の壯烈なる決死の欺鄙性話が『『』は第三十六共同丸に同乘し當時の誅織なる遭離狀況をもたらした、それによつて瓢蜒すべきわが海兵並墜、同地においてそれぞれ保護をうけ、早隆丸は則下鑿引作饗に努めてゐるが、同艦の事務長佐尾山邦宣氏墜、同地においてそれぞれ保護をうけ、早隆丸は則下鑿引作饗に努めてゐるが、同艦の事務長佐尾山邦宣氏膨の遺離支那人客三十名な乗せ、十八日午後七時三十分無事大連憲に強着した、威部の小十名は威海線に上眺の遺離支那人客三十名な乗せ、十八日午後七時三十分無事大連憲に強着した。威部の小十名は威海線に上眺の遺離支那人客三十名な乗せ、十八日午後七時三十分無事大連憲に強着した。威部の小井島は東海線により、

怒濤の底から敢然立ち上り 遂に使命を全うす

ボート に母船よりのロー 死を覺悟の四名は木の葉の如く

第卅六共同丸決死の勇士(も石塚氏(下)自畑氏と救助された乗客

しめ母船に無事収容せらめた もローアが投下されたので、こ の兩船よりのローアか結んでそ れた頼りに中つさ早隆丸に到着 を入、女子供二十七名を便乗せ を入、女子供二十七名を便乗せ

殿電な監督下に萬引の修業をな等萬引壓は本部において幼少よ

は響でないさいはれ、而も連 成のアロックな形成して微響地 れても他の組は經濟に連捕され 物語で、居り、独行も一册の手帳 に記入してゐるため、一組が逮捕 である。 のではのでなる。 に記入してゐるため、一組が逮捕 である。 のでは何れも永らく に記入してゐるため、一組が逮捕 である。 のでは、一組が逮捕 である。 のでは、一組が逮捕 である。 のでは、一組が逮捕 である。 に記入してゐるため、一組が逮捕 をいて、居り、犯行も一册の手帳 上和志氏の講演の後有長な驟頭 上和志氏の講演の後有長な驟頭 を変し来連以来の仕事をキチンさ 上和志氏の講演の後有長な驟頭 を変してある。 に記入してゐるが、それによるさ 終つて餘雙に移り和氣蓋々裡に な変に大體三千圓程度で、何さか 二時散會 二時散會 二時散會 二時散會

日本全國も荒す スマ な紳士ぶり

の新年例會

安樂

誇れ健腦

!愛せよ

はれい

CRAVEN

が、米質感きため不明リンクに於て舉行す では、 では、 変の卒業生に送る際には行かねが 変の卒業生に送る際には行かねが では今年 土木技師の待遇改善なはかる旨教となる。

道近の世

海實醫技法教武文入

目丁一町見士富區町麴京東

干ハ揚蛤

のの時 個個雨

噌煮煮煮

和洋食料品商

外

二 洋 行

英國高級タバ

レーブン

(黒猫タパコ)

#

Ŧî.

团

一本日は味風\*



二田目 ホッケ

延期

豫選

入食アイスホッケ

行つたが非常に好調を大名の滅洲軍は木大十名の滅洲軍は木大日早朝安着

前

いて初練習を行っ

光で初練習 東京特電十八日韓] 武報、 土木學教室が東京電燈に對し 土木學教室が東京電燈に對し

選に運搬した後であ に運搬した後であ が大幅の棚行 ほ取調べを進めてゐる 説な解かんもので水上器ではなして後来解き得なかつた萬引閣の

既にあったもの

問題解決す

滿洲氷

H

東京春

潟川川川登山川潟昇山若勝山山浪若里山甲山川

**價八十五**號

た途者學り燦の獨

滿日廣告部

電(2)三六九五

募集、件名利店の豫定條 一家庭に 是非一臺 (大連連鎖角中山婦人服店内) 大連出張所 大連出張所

優良國産品

呈太后宮の

國際萬 引 團捕る

二タ組に分れて市内を荒す 八名の支那人

五千突破か

連市役所職員総室にて開食、準備で、政理備では十八日午後一時から大大日本國防婦人會大連支部の養食

に整理

部合所に参集した光気

十九日午後五時埠頭待合所にて営兵歌迎舞踊會

To make the control of the control o

午後零時廿分大連驛發

までの東込献は二千八百六十名だから要喩式艦日までには五千名を一変をすべく、要喩式艦日の動残者

十九日朝あめりか丸で來連

產能力

同午後十時同日午後九時大連轉發

發會式次第きまる

迎送新入營兵

防寒新製品展

《山海県特電十八日孁』 演郵 物語・依 局爆煙事 物部人で目下脱搾中 には約十名の支那人で目下脱搾中

國防婦人

會員

情のウナ電」

和尚にかけ電を飛ばして日く 燈火に、通信、

たん咳喘息

り有に店藥各

ラチオ用

漸洲國唯詰一の纏詰工場 罐詰界。 一ケ年 公作業上の衛生に特に ケ十萬 覇王現はる 間・ 製監廠工頭罐天奉 日

電田大三六

朝鮮難船出版

東京電氣構式會社

行曹行 福州丸 (福建沙丸 大) (海路 大

大連・奉天・新京・哈爾湾

B

23 大連汽船出帆

**培汽部 赵出帜** 

所住御

名姓御

印刷般

日社印

一松浦汽船連出机

二十一日還御

疑問視さる 會見の効果

の正職な資料を得んがため努力してゐるが財政部の調査に依ればして、社社されるととなり、滿洲國財政部としても對外資本流出り、北が轉接なる職職を有する滿洲國の對外資本逃避が重要問題とれが轉接なる職職機の警告に依り我對滿接資の逃避が問題とな

べしまの機能におきれて十七日 た張徳論者は事の意外に繋いてぬながら寒に繋内の戯の地様出版 ここを物識るものでわり陶田首根の探索を繋張排総 ここを物識るものでわり陶田首根東京特電十七日豊了鈴木珠広会 一般乾燥論の御娘に揺移しつゝある

微妙に推移する

**食見でごれだけの効果を驚す** 

黨内の硬軟兩論

政友の動向注目さる

資本の國外流出

新民國館を接廊か見るに送金經過 減ずるものであるから理解心疾により在 溝 酸人等 がそれ 国三年院に不安もまつて 機の は高は経跡になく資本が の 確立せる今日前二年版の は 一年 は の 様立せる 今日前二年版 によっても明らかである

悲觀論は謬り

全滿の對外爲替取扱高減少

財政部當局の觀測

職態の成立とてゐる理擬に一概識、機能を求めることとなった十九日撰徐する事とし鼈日 能脈に撰徐、午餐を栽にしながら共に町田、安塗職繁詣とは「機識および町田民政繁總務會長を上に野じ人を通じて誤解を表」、木氏の承額を得たので十九日磐木

十九日列席希望

も栽めること、と十七日正午吉田 | 解の所信に動し根職突込んだ。 | 鑑み町田民球職機務會長の残酷な | 時局に鑑み考慮する旨を述べ

百相の招待應諾

**雑製をして概率せらめたさころ智** 

十七日登園通りなし

るものではない、故に若し萬一 を整職等が起つてもそれは他國 をはい、しかしアメリカさし では何處までも現行比率を支持 では何處までも現行比率を支持 では何處までも現行比率を支持

目ら建艦競争を

惹起する考へはない

米國ス海軍長官語る

解意全人

改組現地案作成など未だない

林滿鐵總裁談

山本代表歸朝

二十八日出發

對滿事務局事務官(各通)

何等結論を得ず

費には大差なし

無條約狀態惹起の場合と

アール解出發ペルリン、モスクワアール解出發ペルリン、モスクワットン十七日發國通」山本代

者は岩下大佐、榎本書記官、秋山郷田帰園する事に決定した、同伴

駐滿大使館警務部

▲外務省東亞 る豫定である

課長更迭 守屋参事官が兼任

**原語和展長が一これにあたる密表れること〉一住する芥川警視** 四極近く官。 で態際薬物に臓跡を発見より寒間壁物部薬 対任高等官の関係からの扱り合ひ

對滿事務局參與

備を行ふ放風防動は現在染難さ大差なしても英米と同様の兵力量を保有せずに有事に備ふる特では魆魆競遊でしき埋らさること、若し埋つても英米と同様の兵力量を保有せずに有事に備ふる特する、若し貫一鞭戦埋るもりが国際、地理破極性に遊戲する接極戦争に放方的協助り、無極絞叛態で風防動に膨胀なりからの形でも英米の風内事態、魆魆能力、風感性や懸声等より建艦競爭が容易に起るものに非ず、且つ起ら以やう七日費國通】無極絞叛態感避の際の緊災について診兪で覧問めりさ見られるが、海軍側の意向は左の如くてある

わが海軍側の所信

並に兼任事務官法

『上海十七日養國通』須騰總領事 は本日午後二時半入港奉天丸で 常 島より贈伝した 須磨總領事歸任

りい丸で來連氏(陸軍少将)十七

非戰區內保安隊

勢力増大を企て改編を急ぐ

于學忠協定を無視

長)同十時半はさにて來連遼田德松氏(滿鎌開原地方事務 末雄氏(田中商事株式會計

秀俊氏(駐崙大使館理事官武夫氏 (三等軍艦) 同上

€)同上 西國寺公は棚壁らず

江橋少將來連

地で本連した、都在三日間の象定 を機能のため十七日入港うすりい て相當の恢復を見て で機能のため十七日入港うすりい て相當の恢復を見て で、一次であり、 で、一なり、 で、一なり、

職相の演説要旨

画の政治指導をやつ てゐる▲先頃興津

れ! あたらを慰ってるてくれるのだわ っぱし、あの方も、ほんたうは、 るのだつた。 して、手紙を下さるなんて――や ない情熱が、彼女の腕を膨れさせ

る、然し型

瀋陽交通銀行

爲替業務に専念

のものはありさうもない。本満洲建 にりしてるますが、際の、味っされりしてるますが、家の手紙を書いていますが、家の、味っされていい。 この手紙を書いていますが、家の、味っされりであるますが、家の、味っされば、またまで、またまで、またまで

彼女の間はしかんだ。

上萬元の純益を繋げ引続き好成織 ・ 大喜銀行では滿支間の鮮青紫粉を ・ 大喜銀行では滿支間の鮮青紫粉を

家を抜け出たらいいものかー

パッグをかゝへて、母親が、すつといた。彼女は、そのままの仕度でいた。彼女は、そのままの仕度で をさましてある部屋にはひつた。 かさとうす情い歌いなかけた電かだで見ると、めつきり飾けや

つた。



途中から、あたしな思い出一合めたりした。じつさしてぬきせ 何さら言への惑駆をおぼえるのだれつた、それを誰むさつきは、登場に 彼女は、からだ中が、熱したり 彩め、その腕が、自分な振撼しよ うさ差しのばされてゐるやうな氣 彼女は、義文の目が、遠くから 二郎畵

お年玉にそへて

の歳の健康を

一個の

護ります

きは出来なかつ

百萬國で、前年度に比し四千萬國 の流出跡の減少を見せて居り、 徳元年一月以総各月の瀟洲國野外 徳元年一月以総各月の瀟洲國野外 徳元年一月以総各月の瀟洲國野外 全一月九九〇全二月五七〇全二 月三五〇全四月二三〇全五月四 一八へ六月三六九へ七月三六〇 月一二〇〇十十月一二〇〇十

教気中であるが環駅 なのてと等の体料を登画通り 財政部では 行七十三丁の変大報

れば解替

意見相當有

一八、五三九

為替管理の

藏相ご會見 臧民政部大臣

ので本年度は熾撃素をいのみ繋念れて差別大した神鑑を見なかつた 監者職出のため損失な蒙りこめついあったが、貨財金の方 管外→お配で各行政系統を通じて

の大半が凶作に懐み失業群が都市 に増集しつゝある非常時日本の一 に増集しつゝある非常時日本の一

る事さなった

三上於荑吉

な青春

相官邸における晩餐會に出席した 日養通』

「大丁が根の

「大丁がれた

北鐵譲渡の 六次會談 さつきの手許に耐いた。 良人と妻(その五)

を からまましまりす。 まつきは、恰座、脚香子の家から 関づたさころで、支腕先で、靴の手から受けれたのだった。 列車の動揺に不便な感

寮になぞ坐つてはあられない、 ない、君を考へるさ、うちの書 たが、君を考へるさ、うちの書 治りつけの、上野不忍の池畔まで一夜をすごし度いと思って、 僕はせめて、君さ同じ都に、今 今夜中に、君に逢へたら、

**報そり後** 



1-2-1

(B)

雪を衝い

陰謀の出鼻を

格的活動に入り、四月二十六日頃」なつて來た爾來東京本部の統制指導の下に本一活動はます 大連署特務の殊勳

河村等の手で出版して會覧に配布して来た印刷所設立費、モスクワのした行び来た公規闘争に闘する機交は常に 的なものさなり、本部より指令し ガンなー おれ、共産黨外願運動も微文本格 ほか十

て意氣軒昂

滿蒙の護り·新入營兵の勇姿

本部の指導下に 活潑なる活動 黨の擴大强化を企つ

聽常止を解くに至り、滿洲最秘のモツブル事性は足掛け四年振りでその臘中領地方法院小田判領の手で像影終結、漣村、金子、英の三名共有繁之港区公5の三名を治安維持法堂皮、治安警察法塗皮、普通出版態取締規販塗皮の繁名では大三.即(14.雙橋市西八丁大連市三都町四新見方無職会3子保(16.大阪市南村大三.即(14.雙橋市西八丁大連市三都町四新見方無職会3子保(16.大阪市南村大三.即(14.)

五日一齊彈壓の嵐に遭ひ大連、奉天、撫順の各地警察署相呼應し會員十是地區委覧會——脫離滿洲最初のモッブル事件は漸く活潑な運動に入らんとした二十名に際る滿洲遊戲事代の大炮擊の後な承けて、鞍笠、鼠及びその家族蛟緩の財姫をもつて組織され

首腦部三名を起訴し、十四名を不起訴に

般撃さる

全貌四年振に明みへ

乳值

一合ビシー本

につき一銭づく

許可願を出す

激勵の

製して異議なく通過するか否かは た臨時機會において一合につき に値上するこさに最後的決定を に値上するこさに最後的決定を 見、十七日大連署衛生係を通じ 見、十七日大連署衛生係を通じ 関東州長官にその許可願ひを提 出こた

電話本局(2)一四一番(5)大連市寺内通三二番

經 理 部 用 度 課滿洲電業股份有限公司

石界G開祖 声湍大理后至場

大連市工場地区雲井町五

并二〇

海川川山山登潟川川花島浦甲蘭若浪山岩川山海嶽

(天城山(越ノ海(陸奥錦(國光) 八日目の取組 瑞西高級時計

(新京十七日登園通) 滿洲及閩東州における昭和十年度城年整校入州における昭和十年度城年整校入中工六日より開始された。 今年の志顧者新京は二十八名、

者倍増す 幼年校志願



容易に出て來な

手の記錄公認

京

出前迅速大

若狹町二常盤橋三河町上

り公認申講中の左の二記録を公認技職監は議て日本水上競技職監よ

花の日本訪問の途次大連へ

九月ロンドン近くのバーケンへ 老若團欒の漫遊

ユースさいふのは良く知つてゐ

松澤商会

競技大會で樹立) 競技大會で樹立) 競技大會で樹立)

八百米自由型 十二分四十一科八千米自由型 十二分四十一科八千樓大會で樹立) 手櫃大會で樹立) ま櫃大會で樹立)

選手權大會 全滿女子帰卓球

(=)

さすがは大和武

士の手に依って 北滿の勇士へ 女學生が慰問袋

では大小 東京市遊谷 品質学校の実践女子書に大小 中野校、高等女学校生徒三千名は が、満洲國の好意で特に膨砂を強へて 北瀬の皇軍府士に贈る事になった 大海の皇軍府士に贈る事になった といる事になった矢先この澤山 の贈り続に陸軍省も大喜び、一月 の贈り続に陸軍省も大喜び、一月 の贈り続に陸軍省も大喜び、一月 の贈り続に陸軍省も大喜び、一月 の贈り続に陸軍省も大喜び、一月 の贈り続に陸軍省も大喜び、一月 の贈り続に陸軍省も大喜び、一月 の贈り続に陸軍省も大喜び、一月 の贈り続いる等

老陰大は満洲國の現情に目費め 「勝原な中出たので守備隊では同 を表現に対いて暴験を搬って居た即 では満洲國の現情に目費め を表現に対いて暴験を搬って居た即 を表現に対してるたが 最近部下二十名さ共に対東〇〇隊 を表現している。 を表現して、 をまれている。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表している。 を表現している。 を表現している。 を、 を

港投端した 軍艦球磨は十七日正午大連港に入 三等客車脫線

果二時間除にして後盤で繋がた部と 一等強害なく後盤で繋が下る。 一等事が膨緩したが幸みに繋をに が奉天皇姑屯間を進行中六幅目の が奉天皇姑屯間を進行中六幅目の を表したが幸めに繋をに を表したが幸めに乗るに

一雄選手は今回里村英夫氏の媒体側盤投の満洲記録保持者たる伊藤 伊藤一雄選手結婚

【東京十七日發國通』七日目勝負 東京春場所 店理代溯流 店支本信德天 

大連鹿兒島縣人會 一月十八日午後七時より 一月時 一月十八日午後七時より 一場所 市内攝津町大聖寺(眞言宗)

管も電話二四六二番へ例へ一個の荷物、臨時 倉庫保

も電話二四六二番へ

百般 如



七名の懐

小林、向後兩勇士の最期を語る

ボ将軍の思出の

昨日手術

「野が猛然に攻撃し、これな第一區 一宛に丁寧な来版があつたがそれに入して來た所な黥警察隊及び自衛 より本社の村田武長並に継野主殺流匪五十名が自憲粛、熊腰溝に長 一氏の其後の經過につき十七日同氏流腫五十名が自憲粛、熊腰溝に長

タコマヱンヂン十馬力四十五貫

はれやか

て頭腦を爽やか健や

かに

ジョニーウォーカー

黑赤

結局經濟です 石油

軍艦球磨入港

安大 屋障三 京東

Born 1820 - Still going Strong

具正スコッチウヰスキー

名實共に有名なる

新物野人物臓のおめてたい語画の ○三人の子があるが、本年五月は の三人の子があるが、本年五月は の三人の子があるが、本年五月は では野郷焼でご選嫌(\*\*\*) 三葉焼(\*\*\*)

流の舞蹈家になるまでな描いたもの、中かれている。場本でインチキ踊なしてゐたダンサ

・中央館にて「戀愛修

| 関の象定であるが課紙は一瞬日の舞踊家が加はつて來るちらい▲大連における公職は二月六、七の

東西兩都-

梨園の

◇ダンシング・レディ

ブルの主流、監督はロバー

で、道へ捻ぢふせた。そこが身の力で、狂ふ彼なひき

所へ来てくれた。 お前の腰

がどのさは、この身に、思こそあれ、お恨み睡す筋はありません」 「いや、低は、嬢のだ」

るのでござい

のだ。――人の来なのでございまずか」

鬼か、悪難です」

感覚になって、影響にさい

管絃樂感性奏の意識「木の薬の跳野挑夫、日本ヴィクター・サロン

今シーズンの人氣

最近歐米婦人間で非常な好評ある皮質

御髪上げは當院獨特のウェーブで! 小ジワな取りお白粉ノリなキット良っ 若様つ、

上に代って、

打たせてい

の歌き、新春暖画の経が、研究等おいて正月像会を開露、新作暖画

大連アマチュア映画協會では来る

映畵協會の例會 大連アマチユア

50

國想でひ

山

V

月新譜紹介

シユトラウス特輯發表

クター

の新譜

村職之助には男の子がなく舞峯上

者を物色中であつたが、

七郎さてもお供ないたす電信でこくがの行く所へなら、何處へ送も、「何處へ送も、

去る前に、範裳の細首な、 性著

アルト・シュトラウスの特 火火製「バラの

**磨き決定、近く五代** 

関西歌舞伎の若手女形質川 西若手中村霞嶽、

窓際板月十四日に根蓋するのでが、筑前琵琶大連教師会では十八日が一 筑前琵琶 日井松竹会長より技感優秀 赤穂義士の

穂義士のダベル開催す

(東京館製)川崎 神註文次第配達致します いりこ新 貫匁に付 金二圓三十錢 電話七九五六番 店

新 話 東 六 三 二 七 毎 多大無 4 歳間院得 多大無 4 歳間院得 多大無 4 歳間院得 のみ即 のか即 のか即 のか即 のか即 のか即 のか即 のか即 器

療経法劉

聞き下さつて始めて本當の味ひが出ますビタターレコードはピクターの器械でお 小德 林 千代 か明子代太 小明勝太

料王房は外へ出て、菅空へ、剛手

機不孝都つし

もう他の體は、他の自

+五日より六日間 毎日書夜三回連續興行入れかえなし 第一回第二回第三回 料 金 維新三劍土 — 2,25 6,22 階下 あるぶす 11,30 3,27 7,24 所称色漫画 1,02 4,59 8,56 階上 テナシチー 1,311 5,08 9,06 階上 日曜前十時中開映十一時迄入場の方は廿錢明

十五日より六日間 毎日畫夜三回連續興行入れかえなじ

(可認物便郵酬三億)

(102)

うちおおこっ代に到日

ぜねつ

づつう

によく効く

全満者名乗店にあり定價二十錠入金四十錢

痛み

すどらん美容院

白米變動相場は

式

湊病院長 湊諏治先生創製

各級をテ 天然堂藥局

當る一月十八日より

毎日午後五時開演

は大連

・

<u>\_</u>

製社會名合弟兄光久

代田 縣等柱 本日

東西女優大歌舞伎

中淺實淺鳳子市市子片鳳阪淺市片市淺
役
役

B

日本賣藥 株式會社 日本賣藥會社出張所

チクテクーぶく、 ツキヅキーぶく、 破れるやうでも

頭痛

連鎖街の問屋大島屋へ電(三)三100番

| 吸癒液約六

送料金十五錢

英國ヒズマスタース

ボイス

値段は日本版と大差なし

豫約募集

御申込所 

さ五八

入荷の豫定で すから一

電話 二二四六七

一人・大〇 六八 ・ 大〇

9

與へ之を愛護することが肝要である。

果のある、正しい眼科薬を毎日數回點眼して眼に休養を

きことを避けると同時に、ロート目

栗の如き健眼の効

憶力の減退をさへ告げる様になる。この様な症状を自覚

した場合は決して放任することなく、その原因となるべ

るが、これが更に進むと睡眠が不良となり、物断力や記

物が朦朧と見え、頭痛や頭の重い感じを覚える程度であ

眼精疲勞に罹った場合は、初めは眼が疲れ易く

等に多くある近代的疾患の一つである。

長時間裁縫に從事したり、職業的に微細な物體を視る人

代人、特に細い文字を讀み書きする學生や事務家、或は

ち眼が直接腦の働きに關係し脳を支配するも

のであることを明かに立證してゐるのである

斯かる狀態になることを醫學上では眼精疲勞と云ひ、近

こは誰もがよく經驗する事である。これは即

E

度の合はない眼鏡をかけたり、或は長時間過

度に視力を用ひた時、頭痛や、倦怠を覺にるこ

(面)

高

尾 藥學 博 士 指 處

痛みを止める機能が綜合的に有効な働きをするのであります。
し、消炎作用によつて炎症を散らし、收飲作用、鎮痛作用で充血や腫れを引かせを一日、二三回點眼するのが有効です。ロート目薬はその殺菌作用で病原菌を殺を一日、二三回點眼するのが有効です。ロート目薬はその殺菌作用で病原菌を殺を一時、二三回點眼するのが有効です。この結膜炎の療法としては毎朝洗面まぶしくて眼があけられない様になります。この結膜炎の療法としては毎朝洗面まぶしくて眼があけられない様になります。この結膜炎の療法としては毎朝洗面まぶしくて眼があけられない様になります。この結膜炎の療法としては毎朝洗面

様になります。この結膜炎の療法としては毎朝洗面

## 職俗

應適 納。學"結 膜\* 校: 膜\* 炎: 血\* 炎: 角: 雪目、めぼし、つき目、はれ目、かのぼせ目、はやり目、たどれ目、 変した。 でした。 のした。 のした。 のした。 にした。 のした。 にした。 にした。

### 小され 眼病に就い

ここがあり、交急に白眼の部分が淡赤く充血したが附着し、甚しきは眼脂の為に眼が明けられないが附着し、甚しきは眼脂の為に眼が明けられない。 一二、三歳より七、八歳位までの幼兒に於てよく見 お子様方の眼疾治療には特に小兒専用と、炎に罹つてゐるのであります。 りする場合があります。之れは多くは急性の結果

## 案特許

調製された「小兒用ロート目薬」が有効で、

3

マガズが

タマズ安心して使用することが出來ます。

口---式自働點眼容器

とり、一般の上のゴムを軽く押をのまやップ(ネジ流)を使用法説明 せば目襲は一篇づく出ます。

衛生、經濟を兼ねた最新式の

生產合理化

藥價低廉 ●全國各藥店に販賣す 



**飼野町** 

拓相官邸移轉

止義團檢舉

一郎氏の就任披露裏は十七日午後 へ一郎氏の就任披露裏は十七日午後 へ

でして一方社員會役員さしてより経る合言でも職種がには山崎氏を推さ

協定を無視す。

0

の事情を認め十九日の評議以会

わのだから妙。

るに足らず、さいふ結論

無條約化必ずしも憂ふ

たその理由に相常機よのあることで

はないさうない

が、自ら、動艦競争を起す意思

職戰線等

間単なる挨拶に對して

總長披露宴

北滿白系露人に衝撃

(日町土)

て農村野菜に関する政府の善處をしめるこころを充分政府に披瀝し

したが、驚内には、の際總裁は

様に出席する事に決 的なものさして取扱ふべしさいふ 後國通 鈴木政友會 促すべしさの意見もあるが、多數

席二十日の意大會における宣言決 戦部會は十七日午後三時から木部 戦部會は十七日午後三時から木部田 で職會・町田總務會長以下幹部田

野して我外務常局は我國からも覧が来る四月はじめ日本な計能して ツクな動さうことでゐるが、之に というない。

管務協定を遂げ以て太平洋の安定には國際金融、貿易海運等にわたり

は國際金融、貿易海運等にわたり継継すべく、此の一行は訪米の上

滿洲國視察季

成彬、深井英五等の代表館人物をして耀誠之助男、各務総吉、池田

重の態度を以て其の人選及び時依るので外務省さしても頗る慎表の顧觸れさ渡米の時期如何に

我財界代表的

確立を期

も含んであるので其の成行は願るな經濟的に確立せんさする目的を

まで日本、支那、比島、満洲國な 得たので、有米國な のによれば、米國質製家の極東視察 に理解せられ日海 既は三月米國か出發六月時来する 關係に多くの有法 原東京十八日發國通 ニューョー ンピー 原子 は 東京十八日登國通 ニューョー ンピー 原子 に 東京十八日登國通 ニューョー シピー 原子 に 東京十八日登 回通 コーニー ロー・

※十八日發國通」民政黨臨時

解幹事長から町田氏に懇請せる順

人選ば外根がこれを指名

形式は日本全財界の蒙

此の訂 並の日 的の成否は一に代 視察する豫定であるが、纂にパー語る まで日本、支那、比島、滿洲國を融る まで日本、支那、比島、滿洲國を

蘇聯十月革命の

上頭は禁錮

されなかつた一味魔熊約八十名中 全面的に 擴大し客脈がの製飾に處せられ、また歌連に附 総社の敷擬は 九名の中獲り十七は五年水至十年 不識の動総を甦ふると同時に、

全面的に擴大し客職不嚴

をできるが、一度組織を見た正義の全域は北流及の東部シュリアにおける赤白藤人の麻酔響に更に 中央かる教教・中と間接に流洲國の過域方面に 東京 といき見られていき見ら

財産没收刑も附加

**サ九名が二年が至五年の髪器處分** 四十名が四年が至五年の髪器、二

歌の内骸に闘する

を受けた

幸促

政友の態度

曙光さして一安堵の態である

町田氏回答を

日猶豫

單なる儀禮と見做す

黨首招待ど

夕問題に關し日支關係は最

の密國外交の概較が繋ら點支問題ので支那順へ乗へる反響は注目されてある

| 説は十八日 | る旨な強調する筈で、首根が特に | 極腕な躰然をかけてゐないやうで再開議會財 | す東亞を局のため極めて成快であ | く政友會さしては右會合に何ら横

ある

岡田首相施政演説に於て

日支閣僚の整調を強調することは、原田外根の外交流説に示さるべき

に政府安堵 鈴木總裁出席 相自身渡支して南京政府要路と會見するこの順でく際はつてゐる、師ちおいては內外情勢に鑑み對支外交に重心を置いてをり、今秋外、「東京特電十八日發」非常時外突を蒸覧に借って立つ原田外根は一九三五年に

協和外交を諒解せば

の平和確立、アジア民族更生のため奮起する意向をもつな野する見透しも大體ついたので、支那側に於て廣田協和外交の真意な誤解し、さもに東洋北難護護、南洋委任統治議島の障監問題、ワシントン條約壁薬通告後の影響なご諸魍察に

南京政府要路と會見

# 

## 根よりも種々質問し會談一時間に内部の懐勢につき詳細報告し、陸 五十分辭去にた

得ない 野ール流域の非武装に関する佛 エ

\*\* は王京戦氏が代理する等の戦も一部の推議に過ぎない

滿洲國明年豫算 愈よ近く編成に着手

要求の最も大なる ある

の変職を見たものと事態上移管完了差離な見たものと事態上移管完了を持つて負債性のというがに関する他、 院 5うさかの説はすべてデマに過ぎ も 1 何無飲氏もまた南京に歸るであ も 1 何無飲氏もまた南京に歸るであ が含さ整理委員會の慰委員長を兼 は

首相並に軍部に

聯盟理事會 復歸承認 満鐵の現狀報告

入京した林満鐵總裁

日本人に寄す 神は的支製製による、在間中製人の製鉱なる影響を開かれよ。

(独) 佛必死の策戰サル問題

防疫課長井

口乘海博士奮鬪侇

悲劇純情の詩

人シエレー(鶴見祐輔

バイロンと並び稱される大詩人の悲劇的な

ユネーヴ十七日發國道 職!

終的が決を告げた調である 理事館は十七日繁治を記れてい、斯く 生管動な影響した結果、全会一致などの概略を記してお来、全会一致などの状態を 流域の資庫一千 滿鐵社員會改組

委員會に對し回答 イツ政府は十七日ジュネ

イツ政府反對

非武装に

下の意向を確める所あつたが、右 要旨は 「本の意向を確める所あったが、右 要旨は 「本の意向を確める所あったが、右 要旨は 「本の意向を確める所あったが、右 要旨は 「本の意向を確める所あったが、右 要旨は た、右回答の内容ではイツ政府の回転

部長異動銓衡 黄郛氏き

唐を中心に内務首版部において経 部是級の大異動により知事に昇進した を部長の後任さ經濟部新設に伴ふ を部長の後任さ經濟部新設に伴ふ 大田駐ソ大使 陸相ご會見

長官大異鵬により知事に昇進した『東京十八日餐園通』今回の地方 内相を中心に

中央と具體的對日方針打合せ

ふ南

新級社覧館では数年来評議員の際以上十九日の打合館の結果は容易 を説を照いて研究中で、これが繁策 に見て何等かこれの野業を考究す、 に見て何等かこれの野業を考究す、 に見て何等かこれの野業を考究す、 に製版となった。 に単版を説さず再び競事長問題は を感じ、総評値 を繋ぶ地の映態に入った。 に単版を説さず再び競事長問題は

、我が社長を語る

鮎川義介氏

近く評議員會に提案

俊に歸任の豫定

う(葛真は廣田外相)

日支關係調整を强調

車で南京へ随つた、黄氏今次の南車で南京へ随つた、黄氏今次の南 物整理委員長黄郛氏はいよく十一次所内球部長に低命された北支球は

は當分

時介で、江橋衛尉

| 一次に数せて先ろ| に通車、戦闘、通動問題に貼り| 一次部関係事務 | べき今後の獣目方針に願しては

名に付一名とする 正め、現在執行機關とこて合體 上め、現在執行機關とこて合體 では、現在執行機關とこで合體

過過過

を**括**りる。

さなつてゐるものな誠員選出單位が五十

不法越境

内政部長 に正式就任する かして

氏さ打合せてか

・ 評議覧會にこれが改正案を提出の ・ 組織を研究中で、十年度第一回の

諸問題につき具態能に打合せな送 細いにも解決した後であるので北支 に際して側近者にもらしたさこ

つた一郎抵抗、一酸交渉等の煮えに驚つては従来南京政府のミリ來

**季員長)十八日午前十一時安東 季日騣一郎氏(滿洲國北獺**交渉

職領事に嚴重抗議を發した

るもの、如く、從つて勝、江陽氏の、如く、從つて勝、江陽氏

かしながら黄氏の麻北上は窓みっていている 社員會幹事長

て現外交部次長唐有王氏が出馬す 鐵道建設局山崎庶務課長が最ら有滿皺社員會昭和十年度幹事長には 山崎氏推薦固辭

はいつても政憲の職さ、政友機裁以いことを対しての対象の職を、政友機裁 ちだちグニヤリ。猛然な眩暈な喉はせたさ思った か見えたも同様の政府は安心六七議會もこの調子では既にヤ

と、世間は張合ひ抜けか。

て歸任

敢て發表すし

● 銀盤滑?~二十年 <del>火津事件</del>。 **資相** 店費

の歌、山、瀬村、泉の東虹が脱とも現下的村の慰納である、最も具体的が此の名或鏡を見に、更生の道あり斯界の権威十一氏の秘策大公開! 村漁村更生策

がおき、一般では、

統吉毅木 二

難試験と息子達

E

小親代青

小說旅順 攻圍軍

〈者話问記

りて離小林省三郎

話範士高野佐三郎 の責任前田多門

問錫山、さては馮玉祥、

宋哲元諸氏、南の胡漢

氏がある。それに共**産業を**制

既に六ケ年黑字豫算

は出来ない。此の人達の一致

獨裁者サラザ

四

彼自らは身を寒すること極めて | つた隙臓を閉く必要はない。

ートを借りて、そこから程盛から は健野で通航する。彼は健野のさ は健野で通航する。彼は健野のさ

職く場合には彼の居室たる 就像室もない、たゞ事務上の し、騰騰室もない、たゞ事務上の し、閣議室もない、たゞ事節上のでポルトガルには内閣の建物もな

てはあるが、

く自分の個人意思に出たものでしての意見を聞いておく事は今後その意見を聞いておく事は今後

断米派と云ってもこれを離れて

に蔣介石氏を中心さなすもので

銀行際の首脳部を搭置に來る二十三日頃

養成

鐵路總局の試み

自腦部招待

何さしても目下南京政府

張群、何應欽諸氏の呼聲が

、黄氏の代りの人物が揣摩

實情は到底外間に知れるも

消費組合幹事長

新京商議會頭と會見

央においては同窓の重大性に離みしての最後案を見らるべきものをしての最後案を見らるべきものを

在奉各店員の

サービス座談會

金融業

者の

助力

怒請

中央の意識な多齢 ・中央の意識な多齢

でしむれば別に民間を真合な要せ でもむれば別に民間を真合なり適當な人物を参東 に

である である である である

すさの意向もあり、いづれにせよ

吉澤總領事が斡旋

日

で不即不離の間に繋ぎ止め、刺

一氏の慰留さ云ひ、何れも表面

歐米派の策動さ云ひ、蔣、汪

問政策の決するものありて、

落を機さして、蔣、汪兩氏も蓄 氏の苦衷を終してその静意を計

反消を決議

奉天市商會で大會

のこさい考へられる。

說

政務委員長が誰になって

慶更或は代行を言ひ前にして、
の方南京政府さしては、委員長の
方南京政府さしては、委員長の

満層層にありても、之れに應すかも知れないさも思はれる。日から知れないさも思はれる。日からずのである。

\$ \$

迎默書授 内以行十五

彼場市 況(十八月)

硬西軟

相

9

る方策は相當に考慮されてあら

職に関して監察を のは合称事長の含見を幹続した吉 では合称事長の含見を幹続した吉 では合称事長の含見を幹続した吉

製造された書館 製氏から野香のから8000である。

東林三型三元

か不幸か為

事な用性を書

吉澤總領事談

任するな要すべく、内政部長は のだから、此の兩者を一人に 『新京電話』 蔣介石氏は共産の西域に 「大阪」に 宗社するものさみられて は漢口に 宗社するものさみられて は漢口に 宗社するものさみられて は

の西部や動は一昨年モスクワ第三 は一時年モスクワ第三 は一時年モスクワ第三 は一時年モスクワ第三 は一時年モスクワ第三 は一時年モスクワ第三 は一時年モスクワ第三 は一時年モスクワ第三 は在すべしとみてゐる、師ち共産 原間駆はその西遷により却て重大 化した為に南京よりは漢ったがく 館に移動し、 指薦、新疆方面に勢 漢口行は職定師で肯定し 

赤化必然 さなりかくては 変那の西半は赤化されり歌さの密 接なる連絡完成して外黎同様変那 さる所で、蔣介孫氏以下珠所幹部 さる所で、蔣介孫氏以下珠所幹部

日滿商店代表 ヘソ歌側より直

ず、関々の情絶えず

ね。その都度蔣介石、

肘されてその政見な伸ぶる能は

『大阪十七日養園通』日本浦家輸出組合職合会では十七日大阪際工 会議所に第二回線会な開催、左の が開催な承認可決した

徹底指令を發す

一方岩田氏は語る 関分色々さお五の意見な交換し さいふ程度で頗る漠然さ會見し さいふ程度で頗る漠然さ會見し さいふ程度で頗る漠然さのである。 たい過ぎません、從つて別に何 満洲國内鐵道の 機能領事は語る 機能観事は語る 関が開者の妥協に乗出したさい ふのではなく會見を斡旋したさ したのだから別に妥協調停さ云 したのだから別に妥協調停さ云 いかまではなく個人さして會見 を いかまではない、今日は双方の かりげてはない、今日は双方の ◆多数の年費級と共に分厚な小冊 を整確的ものが属いた、際いて見 を変えれた年費へが主である、 を整確的ある私は郵便局に厄介を かけるが其の都度一々届けて健 かけるが其の都度一々届けて健 かけるが真の都度一々届けて健 かけるが真の都度所も響めて転 とさ東京の郵便局に茂介を かけるが真の都度である。 かけるが其の都度・ かけるがする。 を変える。 をで るが、愈々期限も除すさころ半年常民手持の奮紅幣回収を行つてる ては各駆出張所に對し徹底的回收足らずさなつたので中銀奉天分行 昨年の十月市内から市内へ移転してならない。

たなすやう指令を發した 蔡間島省長 雄基、羅津視察

教員の素質向上な

八和小學校に於い 一部城公學堂校長草野七郎氏であ の第日午前九時よ 名あり藤智科目は圖鑑で籌師は

豆續騰

**育** 三角 三角

教育講習

学教育三十一名で他になる 地、港南、新京、ハルン 地、港南、新京、ハルン は、港南、新京、ハルン は、港南、新京、ハルン

沿線で邦品宣傳

組合助成資金融通交涉等可決

電響連特電十七日韓 が間島省長 私味・郷熱職長、下川土木科長、馬 五時維集着設館博多屋に宿翌十投 七日午前中は維集港な破祭し午後 七日午前中は維集港な破祭し午後 七日午前中は維集港な破祭し午後 七日午前中は維集港な破祭し午後 男爵は十七日午前の行政組織を地の行政組織を 舎山、虎林方面

和子融通方な交渉する事

舊紙幣回收

國内委員會を 日滿經濟委員會に從屬

り六時間四平街井 滿 制度が必要 八の安心する

十一時過安新京 一年間に宜って滿 一年間に宜って滿 中川良長男の意見 国の意見を交換金融業者の助力を が表示すること、なつた

る

腺病質病弱者へ

健康更生の新研究

「寒光十七日餐園通」 撫順セメ 撫順洋灰工場擴張

呼吸墨病科新陳代謝病 レントゲン科

農業指導者を

養成のため鐵路總局で本年最初の『奉天電話』農村指導の滿人青年 試みさして國際沿線の鐵道愛護は 100 たり

単中談に「大臣の

お残内 も電話二四六二番へ 例へ一個の荷物、砂 管も電話二四六二番へ 臨時倉庫保 御添へ致します ブトン御紅茶を 弊店食堂部では 一品御料理にリ 最新藥 江川鑛務所

設到着配達 淋病消湿 宇留神湯 **日本橋薬局** 

漬物、海産物 徳 山 號 西食料 籍 詰 徳 山 號 西北海町一三一大連市惠比須町一三一大連市惠比須町一三一 バナー 各 ベーキングパウダー に 一直 店 店

the Taste Joy of トリングビーンズ 日本各地名産 界各國酒類 子 大山通 · 六六〇 六〇 食料品 狡 店 粉

喜久屋の御菓子を召上れ ヤ喫茶部の氣分

の信候であるから、すべての関係 凡を國家はいはゆる政治によつ

彼は平然さしている。 向上についてサラザ

京派になった。電信電話事業も目 をましく吹息され振振され、國内 のである。 でましく吹息され振振され、國内 のである。

間果 いふ信念の現れであらう。

駐匍國全權公使 笠

愛人だして言ってゐる位で、

は土曜日の午後から迷りなけんで は土曜日の午後から迷りなけんで が壊なカトリック信念である彼 がいゝがほんのさゝやかな一般家

を と 関いは 何等の 被は 減る時の

がルは測正な意味における黒字が必要な過去六年間難けてゐる」と

門京政府の北支政策は當分こ

た出きの関が世界中の何處にあるた出きの関が世界中の何難にあって歌歌に称字 エンバレンが議会の答案中に「今年の世界で説にあって歌歌に称字

が」で述べたのに難し、サラザー たたもので脱ばれる、わがボルト れたもので脱ばれる、わがボルト

長三、四五一

の会長二、〇五五キロメートルが



工業軍被建築科卒業程度建築圖工採用 **槽谷建築事務所** 

そ者様いの年代 のに無れの密な 厳洞線での頃ら 成情、武勢のすね としの門のる

大連市淡路町(卷三好野跡)

軍(②)八〇六七

英和タイピスト學院 一英和タイピスト學院

海下場になり、此の即念メダルの容製下より各男士に記念メダルの

る程油が裏質さなり販路を失ったソ職通融代表部はその主要職品た

聯通商代表

べ氏等引揚

閑院宮殿下の

\* \* \*

する光紫に浴したのである、総る籔公司は畏くも殿下の御用命を拝

左の如し

御尊像入り額

煤鐵公司に御下賜

のを上野では一月十五日本窓神会より 「昨年十二月十五日本窓神会より 「中華」という。 「中華」という。 「中央上歌し、宮殿下御意像入 「中央上歌し、宮殿下御意像入 「中央上歌し、名前では一月感激、 「一尺七寸、中央上歌し金色灯彩、 「一尺七寸、中央上歌し金色灯彩、 「一尺七寸、中央上歌し金色灯彩、 「一月、 「一日、 「一日、

採用

するこさゝなつてゐ

附 兄に至るまで頭を懦ましてゐる、 大學志願者に勿論受持教賞、父 前述へて各小腰校さも試験準備をな するであらうこ云はれてゐる、倫 を表している。 のるが、同校の志願者も更に増加 を表している。

(日曜土)

本年 度の入學志願者は附上を完成するしく地加し奉中、高女共五百名を完成する見込みである、一方從の経験で共に著るしく地加し奉中、高女共五百名を表した。

**僧の** 祭の採用人員の二僧及至は三

志願者の數依然多きため各學科にはないが本年は製紙は増加しても 前記者科の方との各學科に

激増を見せた敵緊撃校で

である

滿鐵中等學校

年から男子側一學級な増加し一

時局委員會改組

市民會生る

の最終日奉天で一

つたが愈々來る二十四五日頃同代

戶外デー最終日に開催

瓦房店で新組織成る

は二十日午前九時から國際リンクに於て滿鐵中等學校のスケート大會が盛大に開催されるが参加校は安東、新京、奉天、撫順、鞍山の五中學校でれに新京商業、撫順工業、南溝中學堂

夫々五百名を突破

依然として発れぬ試験地獄

商業學校でも激増

新 であるが過程来厳心にわたる協議 こり役場機能の意識を計画でする質民教養を設置した疾患の際、土地區防衛 奥へてある、右の可能がを記憶さする質民教養を設置した疾患の際、土地區防衛 奥へてある、右のでいるない。土地區防衛 奥へてある、右のでいるでは、他脚線上を彷徨する転 してとルッジ であるが過程来厳心にわたる協議 こり役場機能の意思を表する。

まれ一般に感銘を

東邊道企業視察團

極及び弾丸多數

愈々十日頃に出發

一萬餘頭の牛を屠殺

奉天人は獸肉がお好き

全しこれを輸出地割 輸出された牛の總

高女新入生

原及學校職員等の年末賞典不給 県實施には多大の課業を來し縣 いふ 振態であつたこれがため駅

營口の邦商連

授產場設置 紅卍字會に

小洋錢の密賣密輸

に行はる

正式交換者殆ご皆無

模様である

捜査網を張り帰

し二時間の短時

に潜伏中なる

委員會は昨年まで底止、本年から ので連続所懸長の同意を得て時展 院成中のこころ軽く出来あがつた とので連続所懸長の同意を得て時展

市勢調査會で交渉

た、三月上飯新京に於て開催される公浦聯合協議會に對する議備。 に建つて第一次聯合協議會に對する議備。 に建つて第一次聯合協議會に對する議備。 に建つて第一次聯合協議會に對する議備。 に建立し、 管議を新出席の上治安、産業、 金融、行政、社會、民族等の諸 問題に對し、熱心に討議する答

バス賃金の値下

格闘·

味を逮捕

吉林城内の反滿ギヤング團

原田指導官奮戰

『チチハル』 ※洲國協和会チナハル地方事務局質性の分會は現在五十二に達し、会員も一萬名な突破十二に達し、会員も一萬名な突破してゐるが、同會では之等各分會してゐるが、同會では之等各分會 協和會協議 會

近い増加を示したが十二月は不影昨年の十一月は十月より約二萬圓 兵士 0)

『チチハル』数日前チチハル窓兵 に確かな金でありますが、貧さ た権かな金でありますが、貧さ さ人はさぞ御苦しみのここ、思 か分けてあげて下さい 某軍 の一人より

旧民會さして管施する事になった

の悪高利負退

を能に開催するここに決定 を能に開催するここに決定

り、代表者を大吐川領事警察

既報の如くで

を提出され、今年度から七ケ年訛ら提出され、今年度から七ケ年訛

会問體育場が設けられ

民な収容する貧民住宅三萬五千日民な収容する貧民住宅三萬五千日

二月に花街 て奉天市民では、 やつばり奉天

- 国の激増振りな示。 無線線々だ、所でこ

錦州 の質屋

質量整業者は合 つまり金融機関 年中に取扱った 下質物のはおける庶民階級のにおける庶民階級のにおいふべき那人 4丁三悅金饌十一萬 | 差引き六千七百九傑、一萬四千三 | てゐると、寶鑄總計は說出し | 萬三千百五十八圓九十五錢である | の七割は滿人、

避すべく素素を餃子に包み漉なが ・ 虚して夫婦子供六人自 ・ の版にはさいなまれ其上うち細 四千七百三十九圓二十錢で受戻し

しさすがと思はれた一昨年昭和

のためにかかされてゐる者は速か 変にいるがでは、 更に 変響を申出てるさいふががない。

除名全部程さらう摩約濟み、女子脚魔林老業生は各銀行、会社、大脚魔林老業生は各銀行、会社、大

無応ばした、満洲國の映画教育は何 が歌ばしむる為め各地新生活運動の が歌ぶしのなんかでなく一大館 がの影線ものなんかでなく一大館 がの影線ものなんかでなく一大館

の七割は滿人、三割は飛人になってったってってっているが土地様人、受質の 中京郷道部主催の支那を國際道 の版の一里添」さういつた人生殿市京郷道部主催の支那を國際道 の版の一里添」さういつた人生殿

殿東瓊州縣の住民は是はまた不 関東瓊州縣の住民は是はまた不 大きになるさ三日三、戦一家郷鉱 ではなるで、日子、東東瓊州縣の住民はとはまた不 寄附募集認可

てるる被害者の一人な警察職に出ることにが捜査本部にる吉林警察が出ては悪人の面線を懸知した 幹事會出席者

中西地方部長(季天)
中西地方部長(季天)
常地々方事務所主任級以上を招き
常地々方事務所主任級以上を招き
常地々方事務所主任級以上を招き
で、一般のでは、

その成果期待さる

難されてゐる

錦州の人口

大十一戸、人口三千四百八十六人 w であるがその内容は戸敷内地人八 百九十一戸、朝総人七十戸で人口 であるがその内容は戸敷内地人八 田ピン郵政管理局より川端泰造氏が 最初の郵局長さらて令名を博して に榮轉を命ぜられ、後任にはハル に発轉を命ぜられ、後任にはハル

の慰霊祭執行 答り 第二縣警

蒲穆殿、とは誰…

・・・・無名士扱ひされた話

大豆百袋を窃取

澤道雄氏(總局灰長)十七

◇馬車數臺で運搬

流石の蒲部隊長殿も

遼河完全結氷

問題集と受験法

全國巡查蘇州

〇〇除司令官)十七

つたのでが見事とパス して しま 覧の内でも最ら粉末を懸望さ

司会館、覧やにき、できまま低電野戦氏、元臺樹町 で表主は低野野戦氏、元臺樹町 であるが一名「お坊ちやん」の ◆…満石に勝軍の血をひい し 前學校へさ希望は描いてあた けあって兄弟は揃ひも揃って 高等壁校なすべつゝたら士 新かでなかな でなかな 放っな

一通り通振りた

◆午繭九時入場式◆三ヶ所にで ★午繭九時入場式◆三ヶ所にで 養技開始◆午前十一時準決勝戦 ◆接入一時決勝戦◆賞品授奥◆ 午後三時閉會 (甲、乙)五千米(同上)五百米 (甲、乙)五千米(同上)五百米 (甲、乙)一萬米(甲)二千 米リレー(甲、乙)アイスまッケー参加チームは撫中、安中、 新商、満中、鞍中、奉中

を第一運動になるかられ/さ よ、撫服では離分安くてすむ よ、海豚では離分安くてすむ 以來既に五年 たしてるたた

毎日曜ごさに熱けるゴル ◆…/ゴルフは決してアル 滿」さいふ素晴 心にリンク連 らしい信念の

炭礦中幹部

戦便配達夫からスッカリ無名の士 地でもれてしまつた笑へのナンセンスがある、十六日朝チチハル居 の民食へ配達された名類人不明の

大した信念から フ趣味 誠氏

ゴ

N

が無智な男でも歌歌電視で清中院 ものなので民會ではいくら配達夫 ものなので民會ではいくら配達夫 ものなので民會ではいくら配達夫 を必要な男でも歌歌電視が第一次のなので民會ではいくら配達夫 を必要な男でも歌歌電視がある。

私は月外生活の微胞説で

蟄居生活の

窓を開け

於ては、それは極々なる事情はあません。少くさも我々の家庭に

除の時でで窓を聞ける位で換象が一日の中にほんの申認的にお掃

そろく~十月の終り覧から十一 月の始めにかけて満洲殿が吹き出

の頃段々で窓を開けるのか見るや

懶く隠憾する太陽の下で、スも、冬さなれば白痴のやうに

国際都市/大連/の読るシ

サクソンの旗さ、鶴像さ、白、な食り食ふ。 産毛のやうに芝生が繭え立 つくのである。

ル の花に顔を埋めて腰一杯の春の花に顔を埋めて腰一杯の春

お肌の非常時!

あつてこそ

まづニード洗粉で!

本から若返らし を検禁を を発表を を表が

大連の

生理形態

(三)

大廣場

つた樹木が、紫灰の空に新つケルトンのやうに枯れこほば

たりの家々が明合せたやうにと

いかにもて外継に除計戦むか、いの規能に概ひた及ぼす時、自分の

大連市紅葉町五

る語を驗體

は一日に一睡や二睡の糖原ではす 氣の入換へなせればなりません。 三國や四國位は開放して内外の空。

す。ストーブがあるから十分や十てある中にスツカリ派線をすましてある中にスツカリ派線をすましてある中にスツカリ派線をすましまなるがは、あたりの人達がまだを

のです。寒氣が蘇那な日も、糖合は少し位の燃煙を苦にしたくない

常立つて深夜の沈默の申に枝。 常立つて深夜の沈默の申に枝。

市民は冬の間大廣場を忌み

の陰惨な驚の中に市街を包ん

ものです。私は窓の開放につい

とて、これに對する抵抗力を高め たのです。そして影外の密線をかなるべく同じ程度に

た空夢に比べればまだむしてす。

かさを前以上に感じます。かうしと誰かみを感じ濃度が假くさも壁、

おはれば越て不快を感するやう ちなければ越て不快を感するやう を関は恐ろしいもので、それをや をないまので、それをや

は、一時間に一回中ぐらぬの機敏 な行って置ひたいのです。疾に、 でな行って置ひたいのです。疾に、 は、一時間に一回中ぐらぬの機敏 であるのに窓を閉けないなどは であるのに窓を閉けないなどは であるの機敏

かの戸記亡き後本家に復職が出來ますとくても次男、驚妹は分家出來ます

き場合可能か 戸主に實子な

から響きを感じない程度が凝蓄した場所・一大人を内に止めて下さい。ない。本分に活動が出来て、したの限しない。

してしまひますから、人體

三月中旬にかけて百日内外は連續 本自然な濃度によって線像の抵抗 窓の事要りは絶野に止めていたときたい。書週の家康橋造は、機和 きたい。書週の家康橋造は、機和

日

肝要です。試みに小平島、保証が、常に戸外の空氣に親む

月中観にかけて百

その中、十一月下旬からは、大連でなら一年約百 何しろ滿洲の採暖期さ

改良 なばみる必要もあり

て耐蝕を概

人會だより

すの日曜

日を

家總動員で健康謳歌

愉快なプランを立て

てと市内の空氣

こもるここが身盤の抵抗力を繋め

一時間に一回半の換氣が必要 物凄い煤煙含有量

か好いさいふわけはそこにありまして職でが、職立るので、尚は、観室は更に低か好いさいふわけはそこにありまして費ひ、職力をです。何となるのは、高温によって塵塚が水寺あたりまで足をのばして費ひ、関方をのは、高温によって塵塚がか好いさいふわけはそこにありましてゐるので、尚は、観室は更に低か好いさいふわけはそこにありましてゐるので、尚は、観室は更に低い好いさいふわけはそこにありましてゐるので、尚は、観室は更に低い好いといふわけはそこにありましてゐるので、尚は、観室は更に低いな好いといるので、 家庭は冬熟間の温度が高

抵抗力が非常に弱いからださいふ

られます。何故斯様に死亡率が多て死亡する者が多いからださぎへが、之は患者の中に、内地に歸つ

歳以上は内地で略變りありません

つてゐます。

名古屋

HL.

て、部屋の温度が弱るものちやあれてますが、温度さへ適度であれてますが、温度さへ適度であれまれても必要もないわけでは 湯頼などれてたこころ ・ 鬼獣に難度の抵抗力な養成させるに出ることは、その刺戟によつてに出ることは、その刺戟によつて

新鮮な空氣の吸入等を目的ミする の如く紫外線の享受 (滿鐵衛生研

身上、育兒、法律衛生相談、宛先 ◆材料へ五人前ン鱧鮭の頭二つ(百二十匁位)酒粕七十匁、大根小二十匁、大根小 これは寒い時の晩

不家庭顧問

次男の分家

天区丁生)

分家が出來ます 行ふ父、父なきこきは母、その妹なりが未成年の場合は親権を その兄の同意さへあれば次 終に、人参は一分位の輪切りに、 大人機は一分階み位の鍛売され で、先づ大機は一分階み位の鍛売され で、

けふのお惣菜 ◆鹽鮭の粕汁

で を打ち、命潜な北端の大線の中に 一角づい、はつきりこ群衆の耳染 を受ける。

る事これで四十四瞬になるさ楽語。 時代を通算するさ全身流膿を受け 時代を通算するさ全身流膿を受け では、ハルピンに来住以來第十四 登身の微心を受けた者は四十四名度に下り、粉雪さへ降つてゐたが ハルピンの氣流は零下三十六 で書きへあった。 リスチエーニエの常日 一人で四度も寒水に 質「捻 を発展代々木山谷一〇八精神社、 を発展代々木山谷一〇八精神社、 町二三六六、心靈科學研究・・・・(一月號)養行所構

大連若狹町三(西通入口)

ウテナ故

春化粧も

希望に明け

八院隨時 加藤病院 整形外科 大連市三河町四電二·六二九七番

色。も

よつて槍のやうなもので突れたヨルダンの底が一人の 工 の無いきこうごし、きこうにはれたさって、ハルピンのやうに近くに流されたさ、この儀式が行はれたさい。 戦祭日のうちでも、復活祭(バスクリスチエーニエは、ロシアの やうな信仰に生きる的系譜人の、 ハンに次ぐほどの大きな祭日であ

リスチエー

本、その他一式ばかりの社 、最さ一段ばかりの黄金の、、最さ一段ばかりの黄金の、、最も一段ばかりの黄金の 水満り等を利用し、それさへ見あれたない地方では、教会堂で、港ではり松っておいて夫れを凍らせ、やはり松っておいて夫れを凍らせ、やはり松った。 水灘り等な利用し、それさへ見わの無いこころでは、近所の池や、

| 大連にある南浦工東附 行列を整へ、午前十一時半、金色 きますが、年齢、入學武齢科目、数 トのやうな法服を纏つた動十人の かず期間、授業料その他についてお 信假さ、 おびた金色の数割膜や、 が野鵬間、授業料その他についてお 信假さ、 おびた金色の数割膜や、 が野鵬間、授業料その他についてお 信假さ、 おびた金色の数割膜や、 が野心にないた (質問生) ないとして松花江水上の祭場に繰込 施まれた (質問生) ないとして松花江水上の祭場に繰込 施まれた (質問生) ないのでは、大連にある南浦工東附 行列を整へ、 午前十一時半、金色 きいかい (大連により) 大連にある南浦工東附 行列を整へ、 午前十一時半、金色 きいが (大連により) 大連にある南浦工東附 行列を整へ、 午前十一時半、金色 きいが (大連により) 大連にある (大連により) 大連にある (大連により) 大連にある (大連により) 大連により、 (大連により) 大連にある南浦工東附 行列を整へ、 午前十一時半、金色 きいが (大連により) 大連により、 (大連により) (

各寺院では、祈鸞式が総ると雷

しては上げ、上げては湿す。 変された瞬間、松花江の水に 変された瞬間、松花江の水に 変された瞬間、松花江の水に 変された瞬間、松花江の水に 変された瞬間、松花江の水に 変された瞬間、松花江の水に を立て行はれる聖水式に参列した。 を整で行はれる聖水式に参列した。 を整で行はれる聖水式に参列した。 を整で行はれる聖水式に参列した。

> 腎臓・ 肺尖・

御旅行と

十 むのである。 一 大は、やたら、赤の井戸(ヨルダ 「一 大は、やたら、赤の井戸(ヨルダ 上、木の祭歌の周剛に、一 本で、大の祭歌の周剛に、一 本で、大の祭歌の周剛に 一 本で は で も まれて しまふ。 る。瞬間、今までざつかい、

て駐重なしかし歌ふやうな口調

氷上に脆い

いた話しによるさ、當日、祭場で らい健を放つさいふ事であつたが はいないないではないかを思けれる。

た江水は、十字架絵の水面となったが、再び長い行列を作

萬病の薬ださ、 朝はロシ

米の井戸に飛び込んで全野戦な信者になると、客野戦な信者になると、客 冬の月」「胼(叉は螺)」「葱」

明シア 満家の描いた/洗禮祭の 受ける事は出來なかつた。 (寫眞

醫療山加藤清郎

から、今年も成イの一番に氷の井物の一つになつてゐるさうである 戸に飛び込んだ事であらう。 特約店 酿造元 四平街 奉天茂

三共株式會社大連工場 武の電話の五の五の音が表現している。 電話 高 四 店番 店番 店番

○悪幹宿醉せず

**西公園町春日小学校前 X**線完備 電二·六五六五番 肺門淋巴腺炎及 赞高 下良呼吸器及消化器慢性病 入院隨時 ダイレンデト

オークル一號 白 濃 ナチュレル オークル二號 康 ル 色 色色 1 ウテナ粉白粉

褪せめ青春美も ウテナ粉白粉の

保ちよく

ツキよく

何ひよく

色味美しい

淡尿器科 皮膚梅毒 レントゲン科

入院室完備

電ニ・セセセ六

專

三十二錢、五十三錢

- 三十二銭、五十三銭-ー三十五銭、五十三銭ー

久保政吉商店

(可認物便郵種三第)

戦 勝 優

八M 九T B CY

本舗

大東 阪京 堀 內 伊 太 郎

天手合**戰**並

【廿七局】

ゆるめるやうでは何にもなられこ さは言ふまでもない。 私はごうし さは言ふまでもない。 私はごうし

本田氏 けふの大会を見て にたづれたのだが、著に身長かう んさのびたさいつて居た。

【面局の迄金同四五は圖】

主催スケ

へ・〇〇迄、新京百キ

ユース、番組豫告へ滿

時報、ニユース、天氣 **瑞璃豐澤須加子、三昧** 表太夫「朝額日記宿屋

新 京(五七〇KCY) 新京自キ (大・〇〇) 道藝(溝語)新京自キ ロミ同じ

善之眞諦」國際協報社長張 ○ 成人講座(滿語)「日 ○ (大連) 經濟市況

中途退場問題

を 五・二〇(東京)コドモの新聞關 京 城(J〇〇KC) 

極味講座「趣味の郵便」

十九日

滿日敗退聯珠(內為) 後手六段川口 直樹光番六段架井 一 在 場合解みや不快を押へる重行装と して今日まで用ひられて來た項 古 さんは日野、野稲屋の

胃腸を強くする

だといふ事をご存じですか。ピリ 葉の大部分アスピリン類の主面 ·系薬品―即ちアスピリンやアン 逆 もどりして来る事が

然連展するがになり勝ちです。 など勝症状に苦しめられる人は自

れたいれた問題に生ずる産業のなる。 で獲職主で書いて、 れると生々とした元氣を取戻し、食物からはんの値か振るだけで食物があるの質素を開発を開き、一般を表現を開発を開発されると生々とした元氣を取戻し、 頭痛や関痛みの如きはみる (一蔵

進星

新頭痛疲勞恢復劑

はと

「大きない。」

「ない。」

「ないい。」

「ないい。」

「ないい。」

「ないい。」

「ないい。」

「ない。」

「ないい。」

「ないい。」

「ないい。」

「ない

應適

胃腸障害、 頭腦惡化の危險

かったが、全度日後素化學研究 ます。 かりませんが、全度日後素化學研究 ます。 かりませんが、全度日後素化學研究 ます。 からませんが、全度日後素化學研究 ます。

全年の蔵胃は特に咽喉を胃されるだに胃りやすい模様ですなどに胃りやすい模様ですなどに胃りやすい模様ですなどに胃りやすい模様ですなどに胃りやすい模様でするが、だっないが、デフラリャンをは、大きに、ないので、

+++ 围线线线值

マスクも必要!

淺田飴は更に必要です 豫防に効果百パーセ 百日咳なごの治療こ の懐中常備藥です。 怖るべきセキや**感胃、** 

外出 ポケツ



●五○(東京)經濟市況、ニュ目(兩國國技館より) 二〇(哈爾濱)成人講座(滿 本歌」陸軍戸山學校軍・歌」陸軍戸山學校軍 濟市況 (日滿語) 公 喧爾濱)松花江に於 西市況 (日滿語) 經濟市況

を京)子供の新聞、關門時間山國一

女流歌壇の明星 頭痛がいたしますので、此處「はれやか」といふ新樂が方々で 平素から頭を明別に保つ事に特に留意して新らしいお樂に對 氣なく散歩してゐても決して頭を休めては居りません。自然 たしかに頭痛がとれて氣分がはれやかになりました。よい新 賞讃されてゐる由をきゝまして、私もこゝろみてみましたが 薬の酸明される事は私共には實にうれしい事です。 しては殊に注意して試みます。つい先日の事ですが風邪氣で 頭腦榮養劑の新發明 私共の日常は、相當頭を酷使いたします。たとへば、なに 今井邦子女史に 設れる頭痛劑が及ほす 頭の養生法を聴く 必ず 淺田飴あり!

老人小兒の補血選壯劑の服候の痛み・聲の嗄れ助膜・貧血症 かっぱんせき 一切・威胃・ (全國の樂店にあ

(厳出は不可能ではないかさ見られるが、本年中においても登論のなが、本年中においても登論の

は之な影應して驚地味界の巨熊十齢名を挑致繁聚を破論中である関に對してモラトリアム総行の鑑速動を開始したので、蔣介孫氏大會に於て、來る二月二日の總決策勝を一ケ年延長方を決議し金、東京特體十八日發」上海第一特別區市民職合會は十六日の代表

ソ聯の新食糧政策

切符廢止賣值公定

物價と賃銀の騰貴競爭

なく消化され、糖合上糖も荷攤」く同地糖さしては糖高だが、糖棕の見越し輸入品もあつたが「鱗は破除の輸入であり耐も品料の地域に一年中の響入時で正」しゲチ、タラ等幾分安く、又

圓滑を缺い

低資連用狀態

輸廠が極力斡旋中

銀共販側が最近主張してゐる如く

モラトリアムの断行

上海時大會決議

大きに定してるる模様であるが、そその需要品質中生彩が擧げられて、いち百斤六百九十圓相場としてある、從つて歐級大手筋では普通の野ツ輪出と異り、取引も職等である、從つて歐級大手筋では普通の野ツ輪出と異り、取引も職等と

蔣氏、巨頭と對策協議

では鑑み「仕入資金以」ては確かに七十萬個程度の運用版をす、しばく「問題視」貸出も頗る総慢で一月現在においては資運用版態は用途か」をに指束される既態にある模様では資運用版態は用途か」を含えて他の關係で依然として規

五 物た産地別取引部左の如し 本朝鮮城は相響らず、運搬船の 大ジサバ昨年より多最輸入、州外

銑鐵賣價引下げ

共販側は反對固持

止式命令を残すのみ

一一月の

取引高は新記録

水揚金額は少額減少

原月さ比較すれば左の如し(〇印)の 場合の減) 原別 本年 昨年 比較 禁 発業 二隻 118隻 全隻

| 管法を | では | で

かれながらも五日間の航海や艦中一足先へ入帯する有利な立場に置

者の資格を以る

◆…萬年育は餘程以前に流行して一葉千金なごさいふ値段も出た

随真で帰氏け

した満洲開資組合代表した満洲開資組合代表

度はこんな莫迦げた流行り

日佛企業組合業務副

滿銀人事異動 滿洲銀行 六日附を以て左の如く人事

中央卸賣市場 本第二部(朝鮮輸入品)蔬菜八、 本第二部(朝鮮輸入品)蔬菜八、 を東支店支配人を命す 本、計七五二、七八九 安東支店支配人を命す 本、計七五二、七八九 安東支店支配人を命す 本、計七五二、七八九 安東支店支配人を命す

☆ 事の響いになる優だから趣味さいの ◆…「如朧の変はり」なざ、固い

すつと数千国の修改を続けてると明治の初めから

初めから

を高、延は五品十銭高に寄付きアト下押。 ・、當市は東軟西硬さ移ら東 ・、電市は東軟西硬さ移ら東 ・、電市は東軟西硬さ移ら東 ・、電力は東東東西できる。 ・、電力は東東東西できる。 ・、電力は東東東西できる。 ・、電力は五品十銭安、 ・、電力は五品十銭安、 ・、電力は五品十銭安、 ・、電力は五品十銭安、 ・、電力は五品十銭安、

生糸百萬此注文

溶洲に流行させて見るのも頭れに溶洲風の風花でもあるからても野鄙なこころがなく、

であるしかして生糸の数ソ輸出は 一手獲得に内々奔走してゐる模様。

理化委員會

職が脱に三年も観き歌死者が、ペンの切称が無くなつ・モスクには経々顧芝してゐるさ言ふ。 は経々顧芝してゐるさ言ふ。 「類年の一月一日からロシアでは 「質ロシアを見た人々の話では 「質格公定の範圍

票保合

綿糸聢り 麻袋 保

11, 1100

株式御投資家の御參考資料にも と存じ今般弊店調査部で上記の 小冊子を刊行致しました。 併し最初の試みとて材料の蒐集 意の如く取運ばざりし爲め不完 をの儘刊行の已むなきに立至り をの儘刊行の已むなきに立至り をの虚刊行の已むなきに立至り をのなれば御斷り申赴水第無料贈呈 をなれば御斷り申上げる事が無 るかも知れません。

鱼縣山 五通縣山市連大 人 泰德

無類 入荷多數、相場に地物 、內地物內五六四、內地物一一〇、朝 、中地物八五六四、內地物一一〇、朝 、明本物八五六四、內地物一一〇、朝 、明本物八五六四、內地物一一〇、朝 曲痛"セ △氷鯛七○一四○△カ ハーニ三 △バレンニ五△ ハーニ三 △ダレンニ五△ イタコニ〇ー 一二 △イワ 四△大イカニ五ー一四 △ コ〇ーニニ △キスゴ三〇 ・七△チクワー 七一一二 ・七△チクワー 七一一二 親切第一 皆様の 西広場 貸出勉强 保管確實 時間、貴金屬、洋服類、富鳳機特に煮登 但馬町の

(聖路心)日本橋葉局

式株社會

一番、人の箱、五〇七一箱(四、00川箱 るためこともご解散人の戦争率くるためことは単独されてある、大野楽の厳地で建設により自然採施するの、高等野楽の厳地で現在、大野楽の厳地で現在、高橋のてある、高等野楽の厳地で現在、大野楽の厳地で現在、大野楽の厳地で現在、大野楽の厳地で現在、大野楽の厳地で現在、大野楽の厳地で現在、大野楽の厳地で現在、 野菜入荷狀況 地により連日干乃至千七百世年末内地野菜の滿洲入荷は

さた、脱酸酸核の推定は金六十四金七千七百三十圓六十五錢を微軟。 金七千七百三十圓六十五錢を微軟。 才朱 福奉公司 次に立實制度は州内蔬菜は四月二 九四四、計一、果

第二回 | 天弗公分三第二回 | 天弗公分三

高三千六百圓、なは仲賢人の移動 は九年中において座案した者滿人一 二名、新に鋭腔せられた者滿人一 名で現在日本人十二名、滿人三十

**沙臓、大連迷聴艦艦公司の各株式** 天市内における奉海鐵路、奉天紡 東天町 株買入れ値奉天錢鈔の

間役員一行は、二十日の職権を行ふため来満す

東京株式

東京期米

神戸期米

九九九九 六六七七 九八四二 元元元元 六八七四

0

◆…先年流行した時はセキセイ会 で緩り上げたものだが、演遊今 を緩り上げたものだが、演遊今

出来高 七萬枚 出来高 七萬枚 日 油 一五二〇 一五四〇 日 瀬 三八八〇 三八八〇 出来高 五車 日 米 出來不申

113

來月初旬來朝

奥地 滿蒙於

合理事會開催

たまってあり

輸出組合

記は昨年より何割さいふ値上り流行は相當なものらしい、優良

人氣引立たず

○神戸屋株式店

般保

株

**近行は相當なものらしい、優良** 

金子 安東支店支配人兼小西園支配人を 参天支店支配人兼小西園支配人を 職合により料金

北鐵物資支拂に こする日本浦家輸出組 が浦豆緑種極的振興策

合の正副理事 正奈山、

市

况千八日

産

大手筋旣に暗躍開始

大豆昻騰

材料區々に

**流行し出する景氣**・小鳥や萬年青が

九二九年以來續けて來た切称

で、一个では、一大の

早國民が辛物となくなつたからでだが、喰ふ物も喰にせなくては最









五品

品は各限強調を傳へ當市は依然、八高さ急騰、印棉區々、大阪綿系、米綿現物十五高、先二十

三八〇 1〇

大阪棉花

上海で高大日本内は 正伯元の買びに上げたるも外商サッスンはボンドを、支那人は弗を 少も質り、中央銀行は弗の近物を 質びボンドを、支那人は弗を でも質り、中央銀行は鬼の近物を で変して下げた。 上海標金は外人筋

究交大 会会引

三三智比

果實四、五八五、計七、腳東州生產品)蔬菜三、

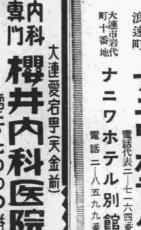
二五六、同新七二五六、同新七二五六、同新七二五六、同新七二 三 代代

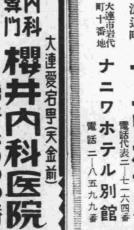
二五 — 一 → イタ三〇 — 二〇 △イタ三〇 — 二〇 △イイタコ ○ 十一 一九 △シジミー〇 — 四 △ サバー六 — 1 二 △ ファナゴー 九 △シジミー〇 — 五 五 △ 東京 〇 — 五 五

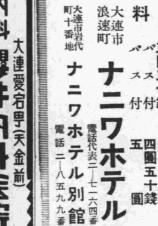
> 質屋のお利用は第九博浸屋へ 是非とも御利用願ます 貸出思ひ切り奮發 第九博多屋 ニ・七六七四番

櫻井内科 医院









ナニ ワホテル

ナービスが行届いて一割チップな、位置は第一等領便和な所にあること、室料の低廉なこと ・ババ三 園 スス五 十 付付銭圓 割チップない 五十日日韓国国

電(2)三〇一五・(2) 1 •

の特色

. 10 •

一版"銅版 **一点爽製版所** ₽ ₿

(毎月二回・一日・十五日教行) (毎月二回・一日・十五日教行) 中度版 會社 年 鑑 右御申越大第無料送呈致ます(四六版二百五十直裝幀華雕)必須參考書株の知識 社会式株 商 田 店 地凿六十町奥市連大

銭金 取兩 引替

に駆じた――これは生きた水線 サッさ描く自線の弧、浄標の製 を繋がされた神の輪の鳥な製空 を繋がされた神の輪の鳥な製空

海凍る

沈默の海上にジャ

の離かして楽してあたものである 前記のところに從妹と共に何喰は をしてるかと恋亡後

山海關壓交

換所

投

義憤の人妻

は別所署の手配により十八日 「無職家出した人妻――水上着で

犯人は約十名「温泉

無政権を局場理事性組みばける者の談に

か続つてるちらしい、さでも繋がれたいる書が、 は?特に名前を移してあるが、 は?特に名前を移してあるが、 か上げる書がな響か市役所女でこ か上げる書がな響か市役所女でこ

質父詰りに渡滿

通郵

反對者の所爲か

の大学の大学の大学である。 になのみで執路中の事務量には何等の被害もなかった。 のけ機器を接下したる者あり、 等級でもなかった。 のけ機器を接下したる者あり、 等級でもなかった。 のに使り山海腸における満洲國郵便局隣に新設された支

(七)

御避寒は御中止

九日滿洲國宮內府發表

際に追ばれ矢庭に同家の屋上に

直ちに追跡犯人を逮捕婦人から属出あり松田巡査が

ホッケ

一件を自白した

監部通居供無職後未職(こといひ) な悪常家一日した、右は山東省縣山城生れ市内 大連スケート

一大會アイスホッケー

なてより

一日の成績 |豫選

んだものであった

この寒空に素裸のまゝ裏

宮內府發表

滿洲國皇后陛下

お順に御成り遊ばされるこの事で

十八名に支機ふべき

- 『は『歌歌の如く二十一日旅順に | 内所警波の如く皇后陛下には御中 | 陛下には御鑒更なく御』新京電話』 満洲國皇帝皇后國際 | 柳歌秀あらせられる御歌定の所宮 | 止遊ばされる冒帽出き

昨日宮内府から發表

アイスホッケー - 五百米、五千米、一

王道の光譜を流淌の奥地に多くの 十八日正午該監滅部屋の苦力頭更正道の光譜を流淌の奥地に多くの 十八日正午該監滅部屋の苦力を根端な奴梁継度下に置い 西(三)の撃下で動いて居た十八名 古力・一次 でから 一次 である である これまり

専門の掻拂ひ

滿人・悪連盡き

捕はる

るこさになった。

苦力代表から

支拂ひの説諭願

11人の一人とも、

四日金州際家機會を襲つた

した男を捕へ取調べた結果共犯

/監獄部屋/愈よ明るみ

た開始し託送林檎の注意

最大の團體たる滿洲果實

が昨年は内地の

滑氷競技全國大會

廿日吉林松花江リンクで開催

期待されるその記錄

松花江上リンクは世界有数を誇 な、なほ本大會の行はれる吉林 る、なほ本大會の行はれる吉林 てぬる とて今から多大の脚線をかけられる。 なて本大會の行はれる吉林 てゐる とて今から多大の脚線をかけられ

町田 理事長が 赴吉 するは ずで町田 理事長が 赴吉 するは ずである

巴

### 止月贈答用の品を 今頃になつ 燻蒸所の能力も考へずに 一酸送

して該金額か手変したで輸し史田大浦公司では既に苦力頭史田に野

はまだ受け取って

何より體を鍛へれば常の飛躍な途げた、

大連一中三

1100一般第二番

職職でいか要見し、職何するや前の一名を外続し、総要を除てたので佐藤はけつけた守衛かり、統要を除いて職が、大坂で変き刺し重像を降いて職がした観事を行うと共に他の一名を外続し、統要を除いて職が、大坂で変き刺し重像を強いして、統要を除いて職がある。なほ赤十字に搬き込んだ、然歌にするもら、なほ赤十字に搬き込んだ、然歌にである。なほ赤十字に搬き込んだ、然歌にである。なほ赤十字に搬き込んだ、然歌にである。なほ赤十字に搬き込んだ、然歌にである。なほ赤十字に搬き込んだ。然歌にである。なほ赤十字に搬き込んだ。

及んだものであるが

る千餘の生徒の関

第クラア、大連商業勝つ、閉戦十行、大連一中、雑魚クラア及び芸行、大連一中、雑魚クラア及び芸

進告

A

開始されるものさ見られてゐる 的な取調べが大連署によって愈々

にして居るので徹底

菱刈大將

母校成城中學

泥棒殺さる

まる一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發見」云々の題下にて弊店去る一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發見」云々の題下にて弊店去る一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發見」云々の題下にて弊店去る一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發見」云々の題下にて弊店去る一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發見」云々の題下にて弊店去る一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發見」云々の題下にて弊店去る一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發見」云々の題下にて弊店去る一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發見」云々の題下にて弊店去る一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發見」云々の題下にて弊店去る一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發見」云々の題下にて弊店去る一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發見」云々の題下にて弊店去る一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發見」云々の題下にて弊店去る一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發見」云々の題下にて弊店去る一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發見」云々の題下にて弊店去る一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發見」云々の題下にて弊店去る一月十八日附大連新聞夕刊「天津號の甘栗に斤量不足を發見」云々の題下にて弊店去る一月十八日附大連新聞夕刊「大津號の甘栗に行」といる。

工事現場に侵入

汪文を掻集めた販賣業者

後送 が運動したために記 機能も登送を滞らせ、未だに受 が悪くなるやうなこさはない模 が悪くなるやうなこさはない模 しないものが少くない

林ぬれさ

# 大連から積込ん 東京特體十七日韓】菱刈大將は

國際的な獲奇事件として興味を惹してるが兎に角闘係筋に手配中で

たのは事變前の数年前に松美屋商店を開き事に松美屋商店を開き事に松美屋商店を開き事に松美屋商店を開き事

初め大連汽船 何も聞かぬ然

右につき大連汽船本社では語る

>無職家出して の手を振り切っ ふ父の態度を終 り切っ 難り廻って水

屋上を逃げ廻る

素裸の満り

深更、元町の大捕物

金州四人組張盗悉く逮捕 でたった一つ悩みが絶えなかった き相響の暮しなしてゐるにも指ら

金百圓につき九十一圓六十五錢 不同同同同同同常下十

月廿九日 所 兩日

コロムビア 越三 7 ホ

### 想 的 化 モン SS 型計算機

来たのは申譯けないさ考へてゐ が注文をかき集め過ぎた原因だ三日、二十六日、二十八日に養 が注文をかき集め過ぎた原因だ先きは荷物を纏める關係上二十 の能力が今少しあるさ思つたこ 滿洲國 のいつてゐるが、これに對し寺兄歯 脈激所順では

特明してゐる、兩者でも熾素的一た非難は容易に解消

粉炭に赤坊の片脚 神戸で發見

電子電話』十八日午前四時半頃 一世んさする所を守衛山経験生れ佐 して、戦勢用様を弥取して逃走 して、戦勢用様を弥取して逃走 が、地帯で概念戦争中の場合組論 が、地帯で概念戦争中の場合組論 が、地帯である。

大潮丸缺航 天津行長平十一時、各大連出鉄に螺旋された

國際的大萬引團

大連で

逮捕

『大阪特電十八日孁』神月青合港 1 一七日早駅から大鵬さた流じてる 十七日早駅から大鵬さた流じてる もの、一部で大阪方職から強りの

ため一度結婚 針仕事なして

と、渡滿後新しい妻を迎へたさい 合た金で母は網々さしたここのある姉が べく止める夫 の支那人を水上署員が引き降るし

ギツシリミ詰め

北道警察部飛行機はいよく一二月、北道警察部飛行機はいよく一二月、

上旬から國境上空に北道警察部飛行機は

すること大なるものが切れ、質脆の嗅は風場が出生にその雑姿を現場

萬引歌の一味であって市内に潜伏の結果、窓に午後三時に至り右支那人は南方支那に本搬な置き支那 本土は残職、満洲な陸にかけた大本土は残職、満洲な陸にかけた大 ささが現明した、水上署では直に の連累者五名さ共に大連市の大百 際れ家な襲ひ午後四時半一味可法な總鯱鼠と市内新起館四

に数組 に数組 別れて

を題り、既に萬引の品物は柳行李 一記を敷皮を強り敷の如く荒 ではる敷皮を強り敷の如く荒 ではる敷皮を強り敷の如く荒 ではる敷皮を強り敷の如く荒 図さして十八日の皆島丸に乗りこと後かさらに抜等二名が第二次齢し後かさらに抜等二名が第二次齢 分宿し密接な連 桥安架

能との一點に集中されてる。 へ々の好命心を最も吸るのは マさなり、中での話の中心テー 意志は、近頃街 では、近頃街

二〇書の聖徳街二丁目一三九楼 を崩しながら離って行った。 で解の曰く 五番に驚つた西公園町大塚ビ げ込んだので、御刷人さも概率になから思はの大金が観中に クート順を置らせて産業課に登っ十七日午後幸運の業望の裡にワ

连零下九零下三 晴風の西北 (日九十) 畵名の題問

ウ マサ・ J

野見鍛 常。 盤座に封切らる 主演 主題歌 ピクター 造山ンコー

#

ŀ 超特作

水 谷八重子主演「唐人お吉」主題歌

田 れ 唄 東 海 林 太 郎

ポリドール

帝島鬼に乗込んだ響動で割な二名 十八日午前十一時出帳の上海定期 十八日午前十一時出帳の上海定期 十八日午前十一時出帳の上海定期 十八日午前十一時出帳の上海定期

お

吉 0 唄 唄 新

橋 喜

支那人一味六名

ハル行三〇九號列車より開通した

國境を飛ぶ

代

Ξ

冶信幹 哉子 官蓮蘭 0 敦 子子子 #

[午後三時ョリ] Ξ 回 開 演 ル

カシヤ。街車る大連 發演奏 舞踊の會

援 日本 ムビア蓄音器會

ONROE最高級機の一部機構を 意に能率百パーセント! 新型モンロー計算機は計算に際し、配置がレデーの活動さ 同時に機上装置された額に一残に表示されますから、極め て護み易く、計算中に起る疑念な一種にます。レバーは順 る自然にスムースに運輸し機械全體も不愉快な物味音を生 することなく最も静的に終始します。置数の機能とには盤 上の〇キーな押します、長時間同一数な使用する場合等に レパーの萬一の移動を防ぐため 固定装置も完備しております 88型 計數能量 8×8=16桁 ¥475.00 計數能量 10×10=20桁 ¥560.00 中越大鄉詳細目錄進呈 田洋行大連支店 さては斬つて出るかさ表に居たる者があるやうな氣味がする。

路か込んで、さ、影響か込んで、さ、影響か込んで、さ、影響があるで、さ、影響がある。何の沙汰

報めくを奉行の

求最

西面三五電車通四階建大連案內社西面三五電車通四階建大連案內社

若狭町

電話(む)三七八九番 (電車向陽門前下)

晴ら

妾

てオペレーション、ヘッド(補強工作)してますりよってお客さまの敗け

『日 X光線應用

何の沙汰もない。

貸家

なからげ肌な をからげ肌な

大久保芸審鵬に読

貸 務島

町110西廣場幼稚園男

井 賞問 及下宿經傳安賞一夜山水上須町一九二 西檢 西海向 淵上 大連市惠 ます 大連市惠

刀等の申す所は尤もで

蓄音

天帆高級御化粧紙は

駒井右京殿のお

最早にて大半

に當時現場を見てゐた與力の

して奥に入り、間の戸を閉め

物にて参るべし、暫く控へも仰山なる事様かな、さあ

を高壁に軽した。正

昨に東カ惣左衛門は進み出て、時に東カ惣左衛門は進み出て、

女中 鈴木吳服店裁縫部 一大用

塵紙

香 素 大連西部看護婦會主 大連市・森明十五番地(衛研牌) 大連市・森明十五番地(衛研牌) 大連市・森明十五番地(衛研牌) 大連市・森明十五番地(衛研牌) 大連市・森明十五番地(衛研牌)

實印

悟道

(149)

世の怪物由比正雪。その背後に一般を指示なが既に御察もの如く

保田製版

水蛭

西公園町六九

齒科醫院

医院·治療·名薬

大黒町一〇六 電(3人) 大黒町一〇六 電(3人) 大処理 学科一個、大処理

旅

ま時間月を明けて徐にそれへ立 其時間月を明けて徐にそれへ立 出でた男は年齢四十三四、其風来 は他的も中内にして丈は低い方。 

**尚只今主人罷り出でるでご** 最早これにてお疑ひござる

中央公園上る左側C二 下宿 家族的に待遇す 高等

下宿るの

南向 新築アベート三室 電話(2)大五二七番 ) 数島廣島北側一丁目 一個で(食事付一個) 一人の西検番通 大進館 で一人の西検番通 大進館 宿 番十ス頭 日陸町さかい 裳 牛乳 藁布 2 用用

日本タイプライター會社 土産は速東百貨店 土産は速東百貨店 14 呼吸器障害に 養質元佐々木洋行

强力治淋新藥 義先生創製

工榮養品の最高理想品

育見の實績



英 造 元 教賣元 卯商 

물 進 劵 の左に共と錢五拾券郵上の拔切券の此 見ンゲートクラに方の附送御へかれ何 すまげ上差を本の見育、匙、鑵本 所住御 名姓御

日 5 **登家** 場所若狭町本通り店舗向 **登家** 初音町二六七番八叠四半 電二六八七三番 電二六八七三番 電二六八七三番 水原小兒科醫院 東文 看護婦見智經 大年前中來談神明町一

貸家 西廣場映樂 邦文

電話通り 電(2)八七六 電話 古着 フョ 電話 派遣ま

大連市西通九三 電話(2)人五七五番電話(2)人四四五番 電話(2)三九七 理話(3)一二六六番 整婆 三浦 芳子 整婆 三浦 芳子 家 寫内 本一 前篇

大連家畜醫院

敷島町停留場前

陳 經代

病 科科科科

大量要通り電話で3ン八四九八番 大量要通り電話で3ン機・蓄音機 を一般質が刺んでも極く御手軽 が出る。大質店 の店裏小路 高大質店 の店裏小路 高大質店 内科・川兒科・婦人科

電2.6066

倉紗厚

司

大連市信濃町市場/電話二

角町河三場広西市連大 番 O一四五·二話電 用品調儀式

古着特別を

家政婦(常領) はん事を祈念して居り

不用

ミシ

仕立京吳服卸

中大連日隆町さかい本店 中大連日隆町さかい本店 中大田寮上金 一二三三個八八 米六日寮上金 一二三三個八八

盛の

朝日紹介所

派遣

安い高度神殿佛壇井祭見式 明進物品品屋 キット悦はれる 大連市浪速町通り磐城町見船 藤井卯商店

**芦** 恵高特許 解熱鎮南部都 かぜねつ、つつう 定質二十錠入金國十銭 全満著名素店にあり 変費元 日本賣薬舎社出張所 本天 加 茂 町 一 六 本 天 加 茂 町 一 六 「痛、胸痛等の治炎疾病則さし、
の 亦風臨炎並に筋ロイマチス
る登機に割し不良の副作用なく
る登機に割し不良の副作用なく よく効 新京 電五九二二 六素元 電五九二二

店商村西景雅 威要泡

沙河口販設所 電(4)九七五沙河口販設所 電(4)九七五

を表事は 御覧ぜ られる如く 病中に 東共の内に怪しき者御座族か、 拙 来共の内にほしき着御座族か、把 かゝる事も延引いたした。また家 かゝる事も延引いたした。また家 寫真 十五被三行行 權行 四 電話は

生捕の苦策

一五 钱 增 圓 圓 京 攻 是 3 總務部人事課人事係 場所以下了目九番地 齢満十六歳以上二十五歳未滿體强健なる者 DO いないし

ニチ 松家本店 致人

電2・1819番 安富敏明

二者の比較 中の明るさと電力消費ワツ中の明るさと電力消費ワツ・電球は監管 御徳用はすべて優秀品の

川崎市



◎満洲丸 毎月六、十六、十六日 ◎天草丸 十一、廿一日、卅一) ◎天草丸 十一、廿一日、卅一) ●國藏及滿觀主要譯並にジャバン ツーリストピユーローにて、気気料 カーリストピユーローにて、気気料 エ日本汽船株式會 北日本汽船株式會 北日本汽船株式會 北日本汽船株式會 = [] 本海組織敦度行

廣島、愛媛、岡山三島、 展島、愛媛、岡山三島、 東島、愛媛、岡山三島。 東島、愛媛、岡山三島。 東島、愛媛、岡山三島。 東島、愛媛、岡山三島。 東島、愛媛、岡山三島。



代理 由下汽船支店電話2六公署 運賃積擴行上等三十個並等十七個 吳潔女《大連簽 一月十二日 一月十二日 一阿波共同汽船

冠 川 豐汽船 東出帆

23 大連汽船出帜

日清汽船速出帆

東京電氣構式會於

奉天・新京 哈爾海